
原作○横溝正史
漫画○JET
ASUKA COMICS DX
金田一耕助ベスト・セレクション——2
本陣殺人事件
Honjin Satsu

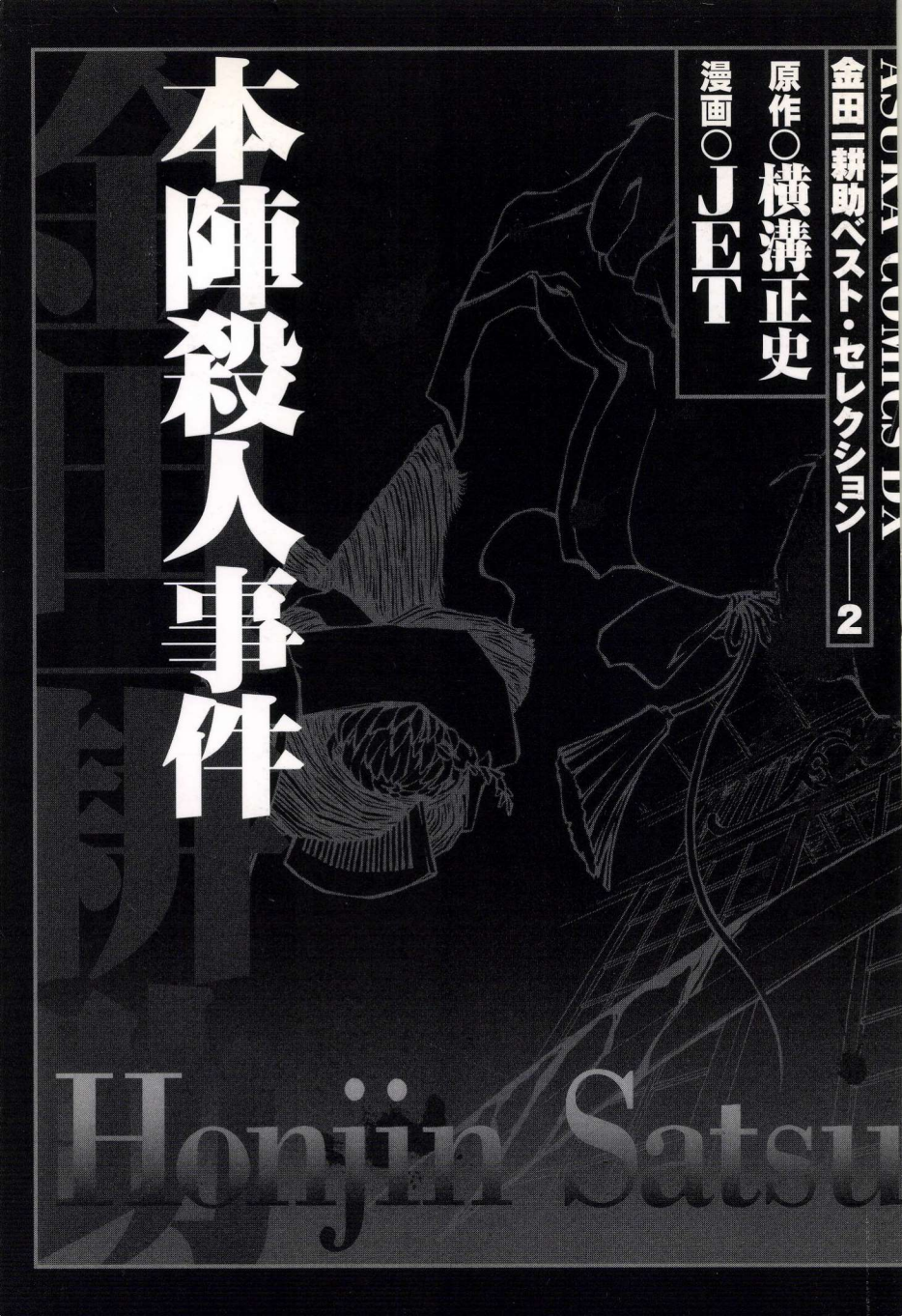
ASUKA COMICS DX

金田一耕助ベスト・セレクション——2

本陣殺人事件

原作○横溝正史

漫画○JET



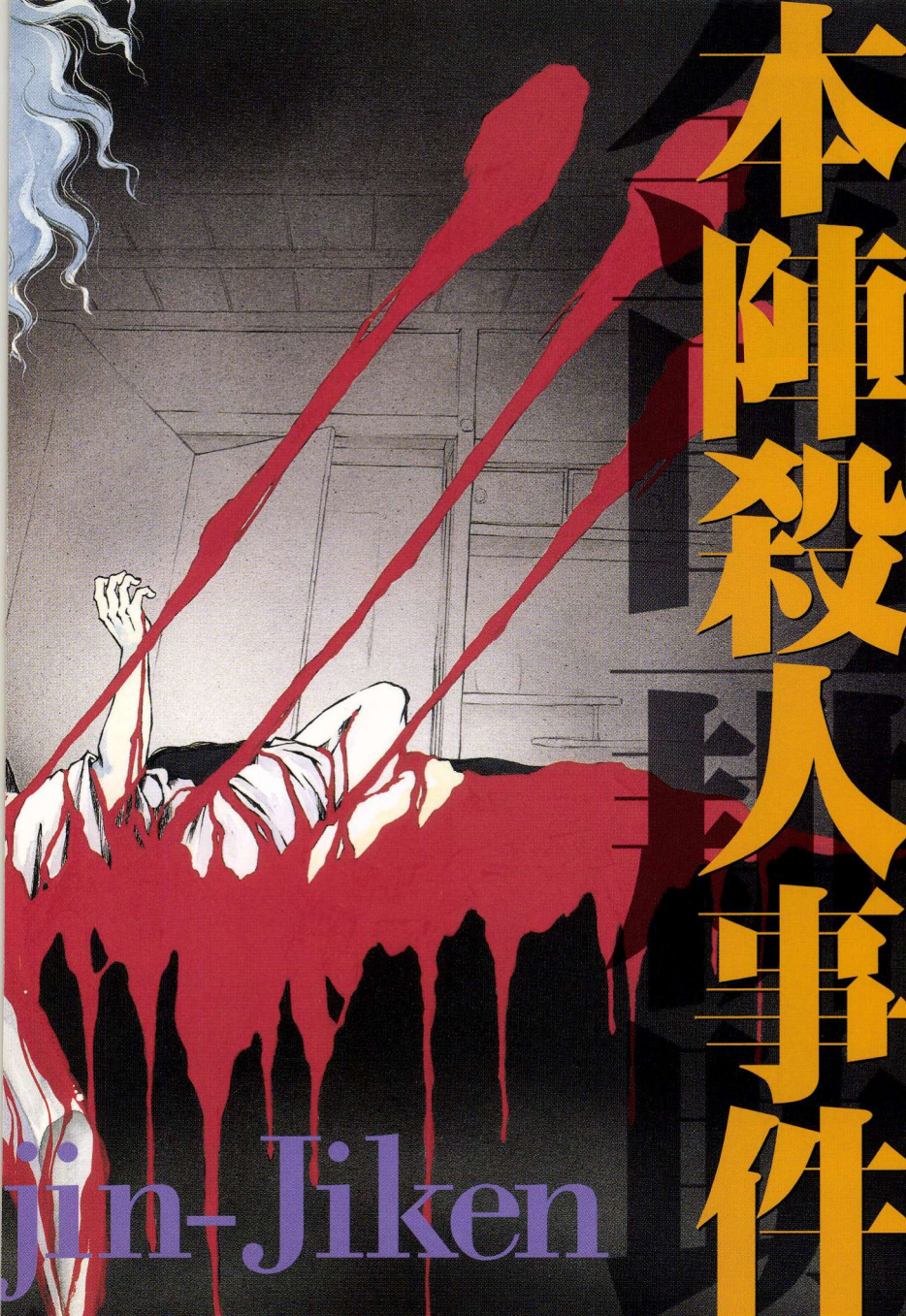
昭和12年——

日本という国が
行く末を見失って
さまよっていた頃

ふう…

僕自身

ひどく空ろな
迷路の途中にいた


本陣殺人事件
jin-Jiken



Honjin Satsu

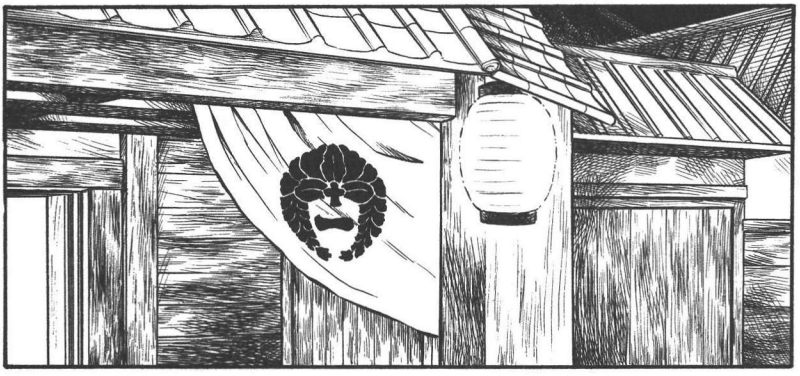
Contents

本陣殺人事件 1
Honjin Satsujin-Jiken

車井戸はなぜ軋る 141
Kuruma-Ido Ha Naze Kishiru

あとがき 243






そうは
いきませんよ
しきたりってものが
ありますからね

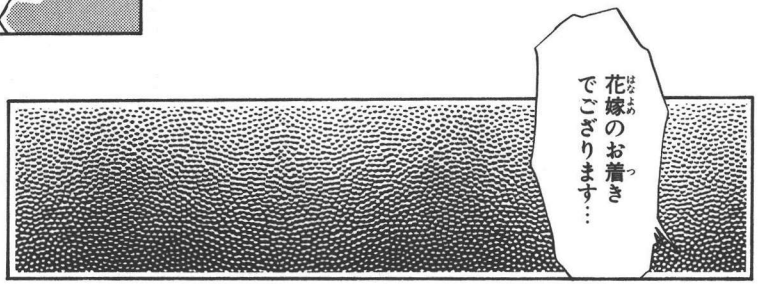

私はなにも
花嫁さんに
無理を言ってる
つもりはないんですよ

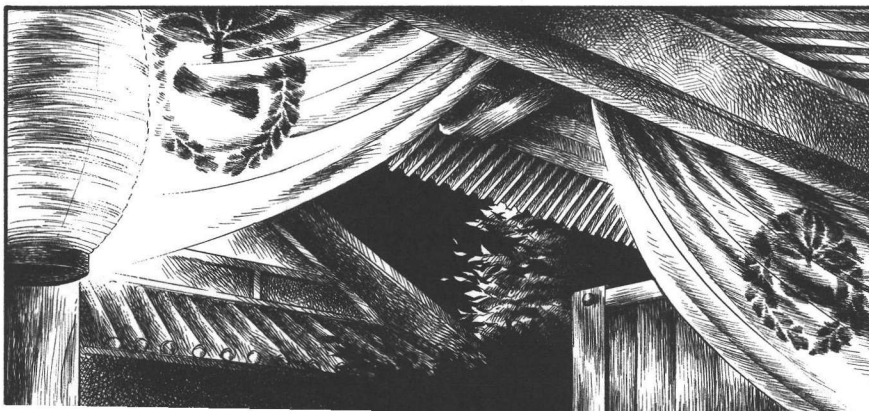

でもこの一柳家に輿入れしようっていうなら…
賢蔵さん
克子さんは琴ぐらい弾きなさらんのかね？
さあて…ピアノぐらいなら弾くかも知れませんがね


小作人の娘には無理でしょうよ

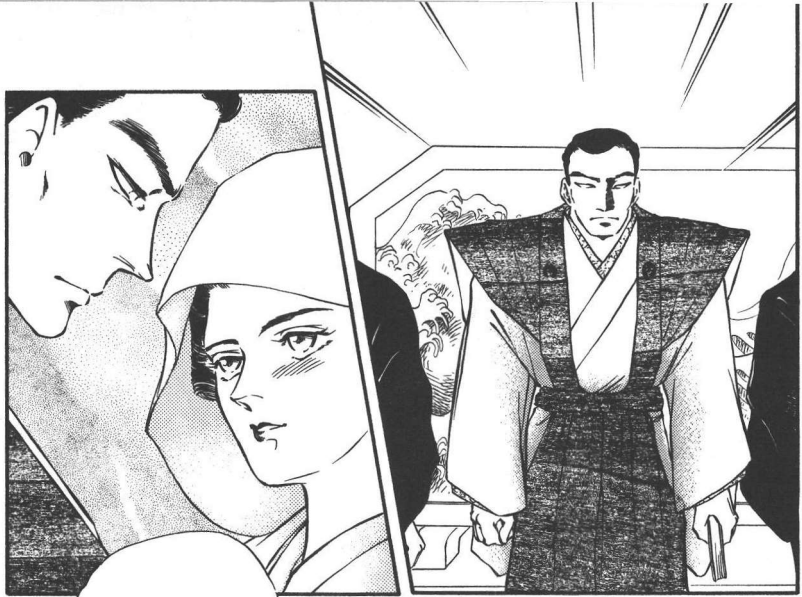

お母さん今になってそんなことをおっしゃっても無体というものです
前もって言ってくだされば克子にも用意をさせましたが
でも家風は家風——


お母さま
お琴
私じゃいけなくって？
鈴子…
は…
そりゃいい…
鈴子にたのむことに
しよう


花嫁のお着き
でござります…



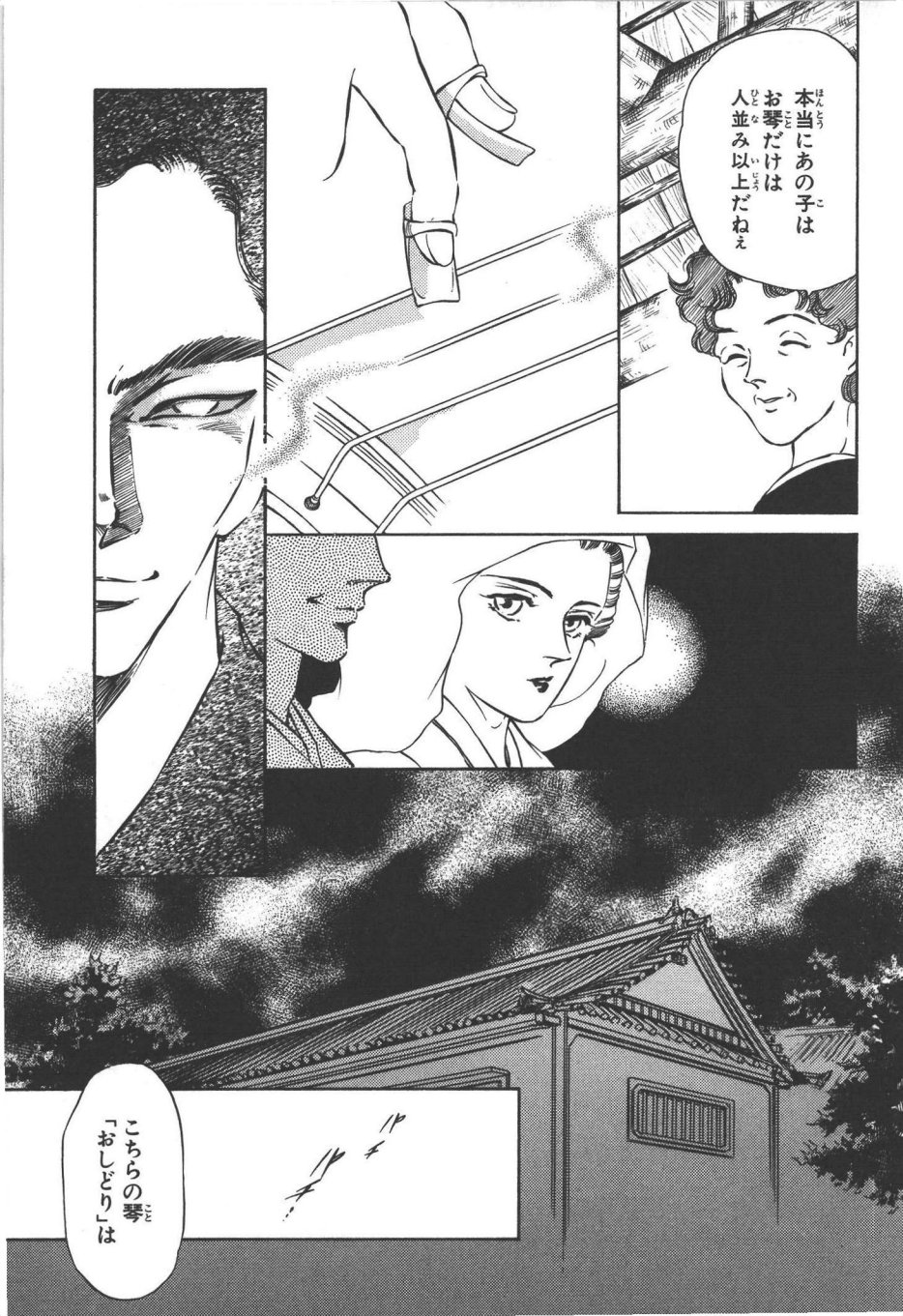

ほう…
これは
これは


清しい女じゃないか
なるほどいかにも賢蔵さんの好みそうな


あのひとが鈴ちゃんの義姉さんになる人だよ
きれえ…
ねえさまになってくれるの？
ほんと？


にこっ
？
どこのおじさま？
花嫁さんの叔父さんの銀造さんだよ
父親がわりだそうだ


おや
鈴ちゃんの
お琴だ


本当にあの子は
お琴だけは
人並み以上だねぇ
こちらの琴
「おしどり」は


二百年の昔
さる大名の姫君が
この本陣に
お泊まりなされた折
私どもの先祖が
この「鶴鳶歌」を
お聴かせしたところ
たいそう
お喜びなされて
たまわった
逸品と伝えられて
おります
以来
この一柳家では
まあ
後嗣の婚礼の席で
花嫁が「おしどり」を
弾くのがしきたりと
なっております


おっしゃって
くだされば
克子に用意
させましたのに
おねえさまは
お琴
おひきになるの
鈴子さんほど
上手くは
ありませんけれど
すてき
すてき！
こんど
いっしょに
弾いてくださいね
ねっ？
じゃあ
その琴は克子が
もらっておくといい

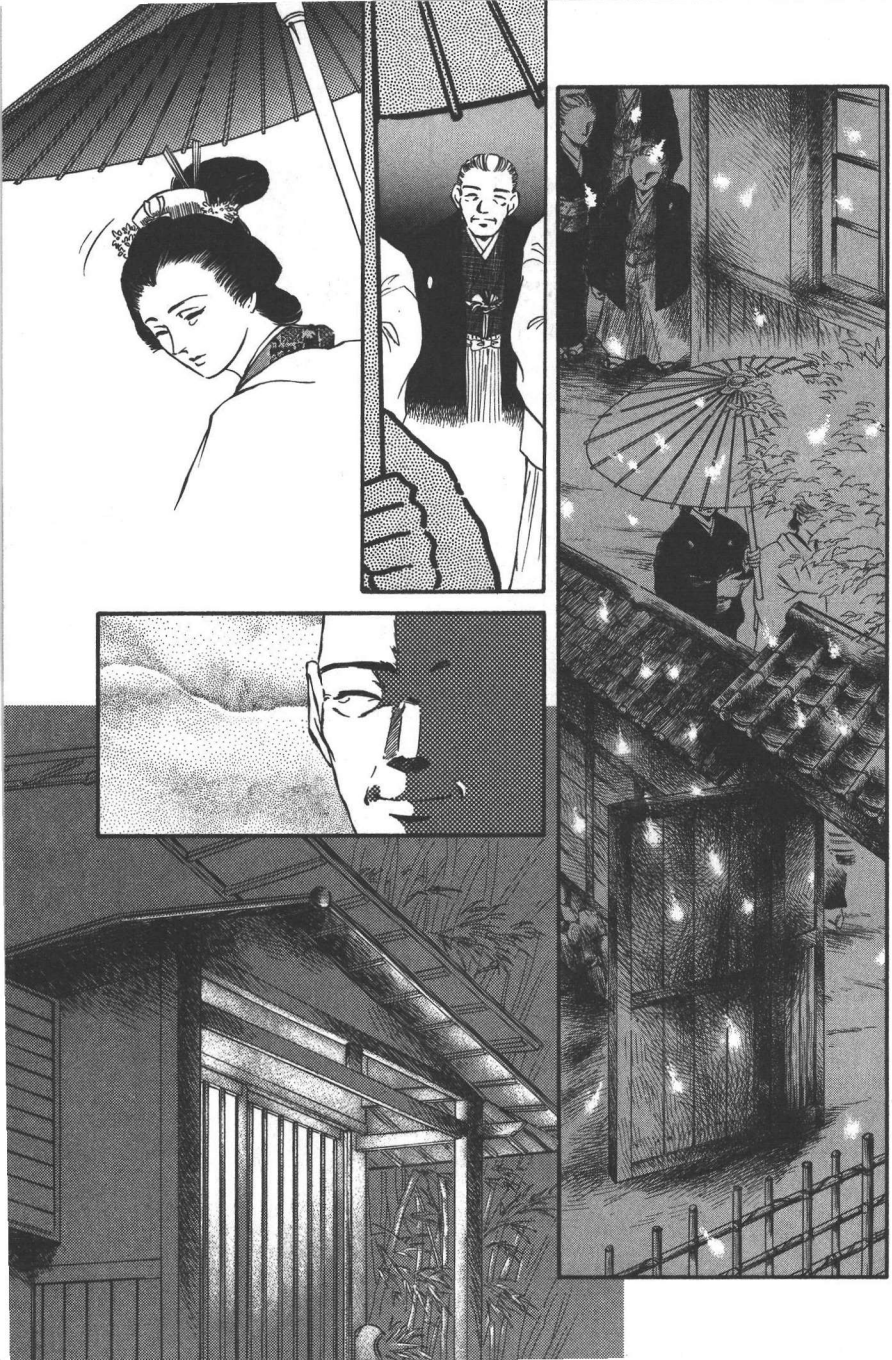

しっかし
おらたちと同じ
小作人の娘っ子が
たいした出世だ
奥様やら
親戚中
えれえ反対
なすったってなァ


何をって
身分がちがい
すぎらぁな
けど賢蔵だんなも
言いだしたら
きかねえおひと
じゃけん
とうとう
押しきって…
んだども
あの嫁入り仕度を
見たかい
本陣の後裔様
じゃっちゅうても
あれほどの
贅をこらした
調度品は
ありんさらんじゃろ
ゴォン
……これは
銀造さん


何とぞ克子を
よろしゅう
おたの申します
いや
そんな
亜米利加で
たいした出世を
しなすったとゆうに
苦労人は
ちがうのぉ
ミュッ
兄貴
見とるか?


克子は大した出世ぞ
じゃあね
じゃあね
タマ
ごめんね
ハッ
あ…
…もうお休みかな


今日は冷えるけん
いつまでもつき合うとらんとはよお寝た方が良かですよ
じゃあ…
おや
妙に冷えると思うたら

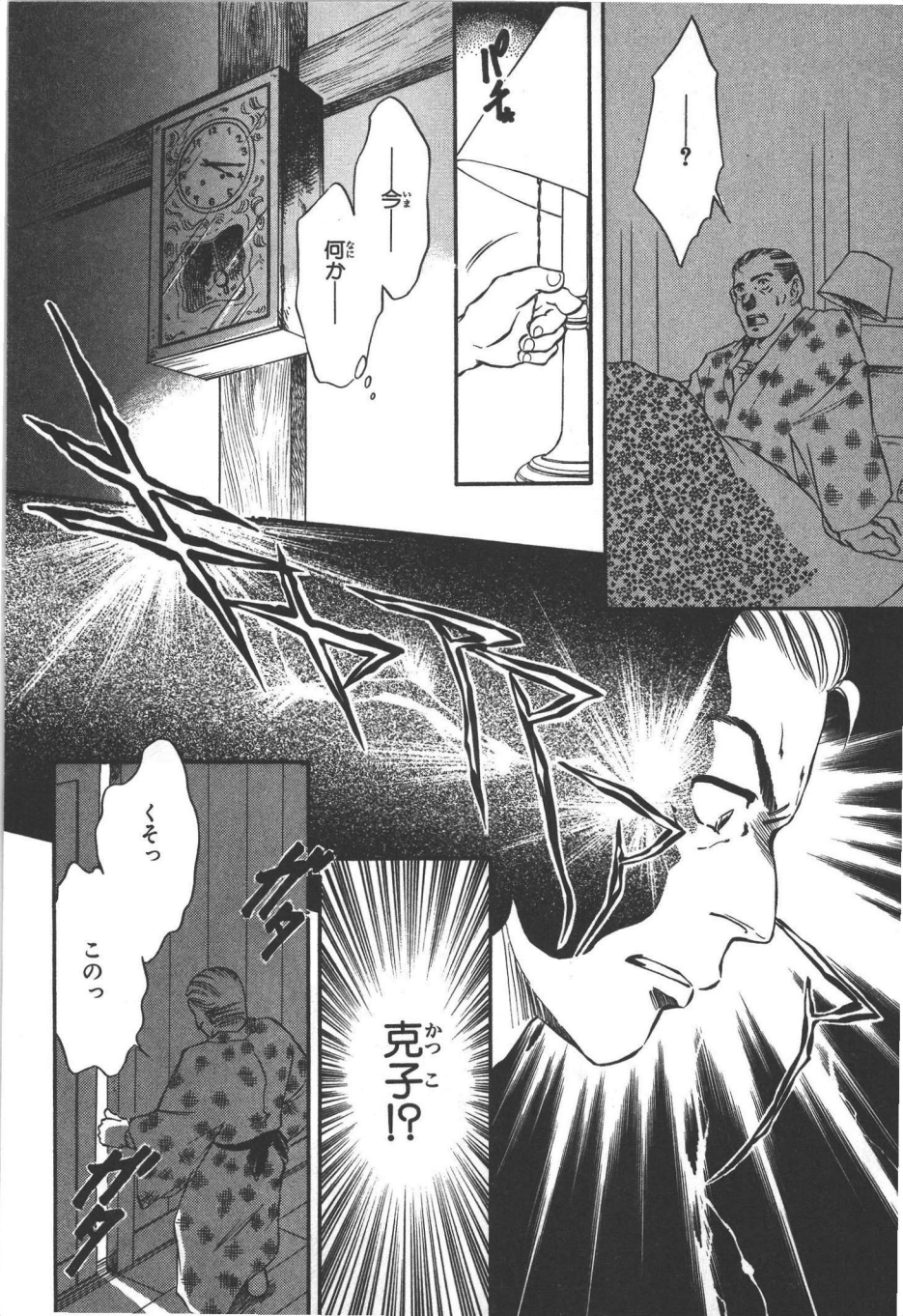





やっと
終わったな
これで克子も
幸せになれる
死んだ兄貴も
喜んで
くれることだろう


——あれは——？
——兄貴か——

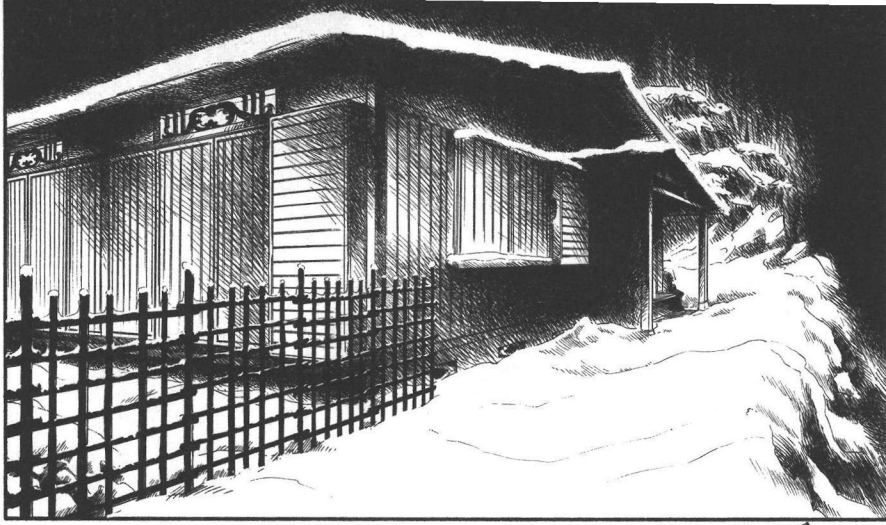
それとも——


――？
パチ
――今――何か――
ガタ
克子!?
くそっ
このっ
ガタ

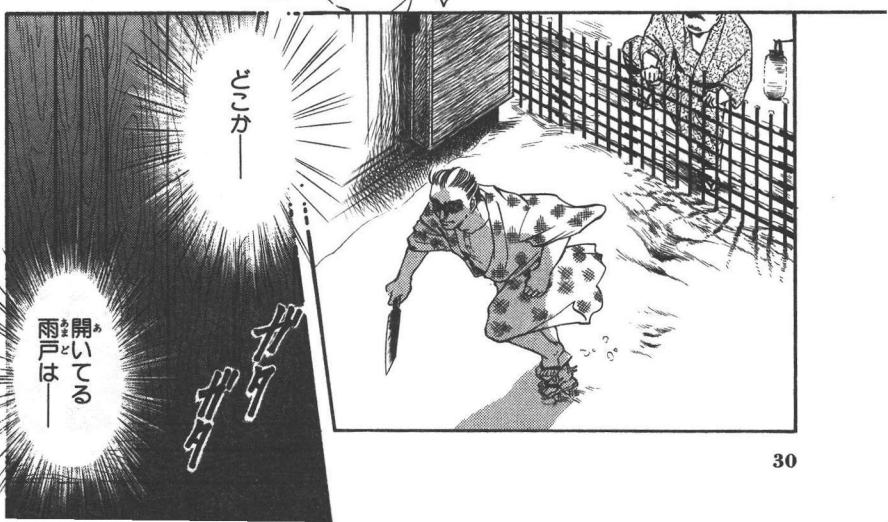

何の音!?
ガタ
琴!?
琴が鳴った!?
ガ


ああ奥さま
離家の方で
何か音が——
お琴よ！
お琴が
鳴ったわ!!
くっ……
どうしたんだね!?
何か——
悲鳴が


――また
琴!?
旦那!
これを――
何の音だい
ありゃあ!?
琴か?
琴糸が
切れたみてえな




賢蔵さんっ!?
ドン
どうしたね!?
何かあったのかね!?
克子っ

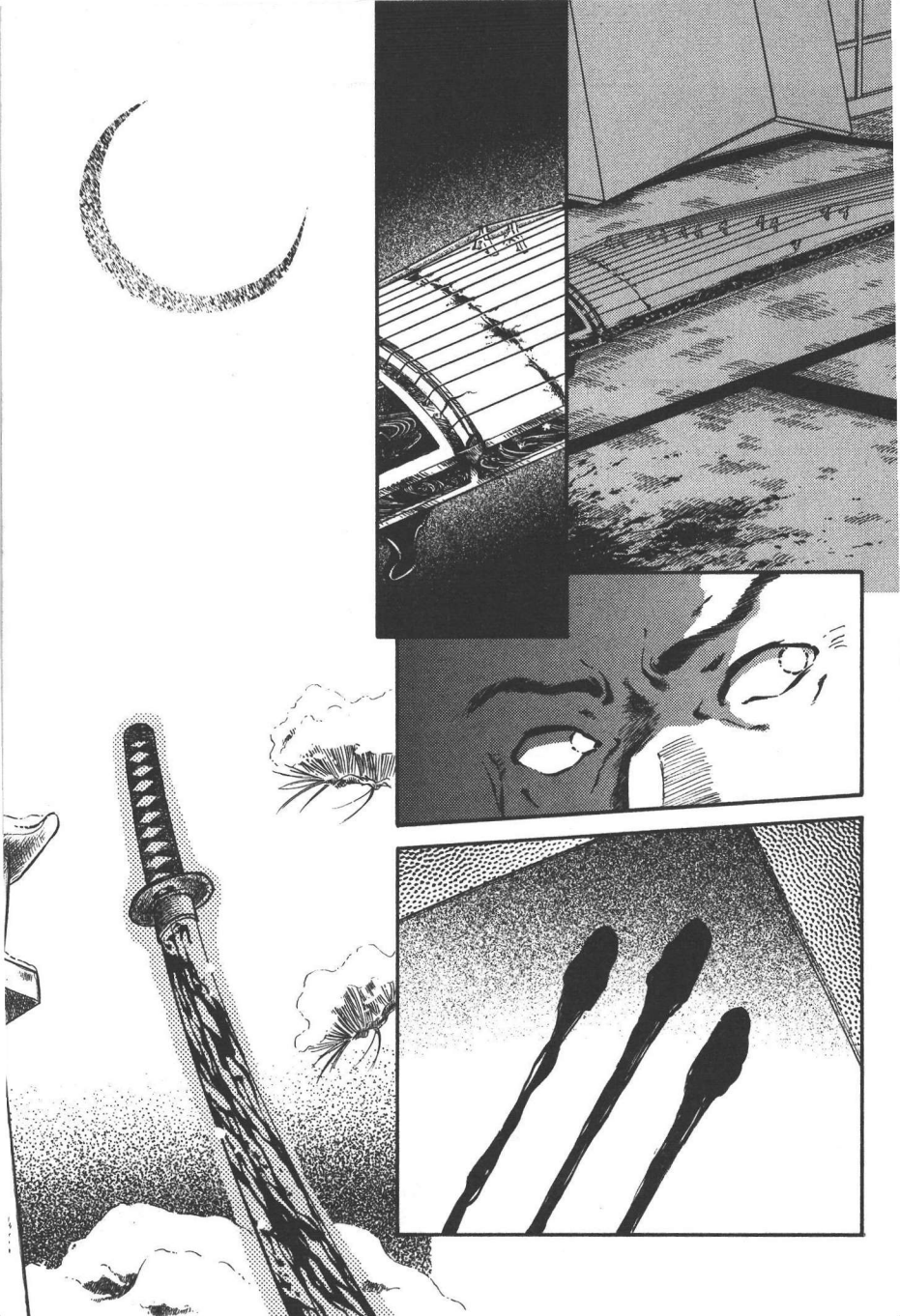

どこか——
ガタ
ガタ
開いてる雨戸は——


ダンナッ
・アレを――
克子!!
ドガッ
克子オォッ!!



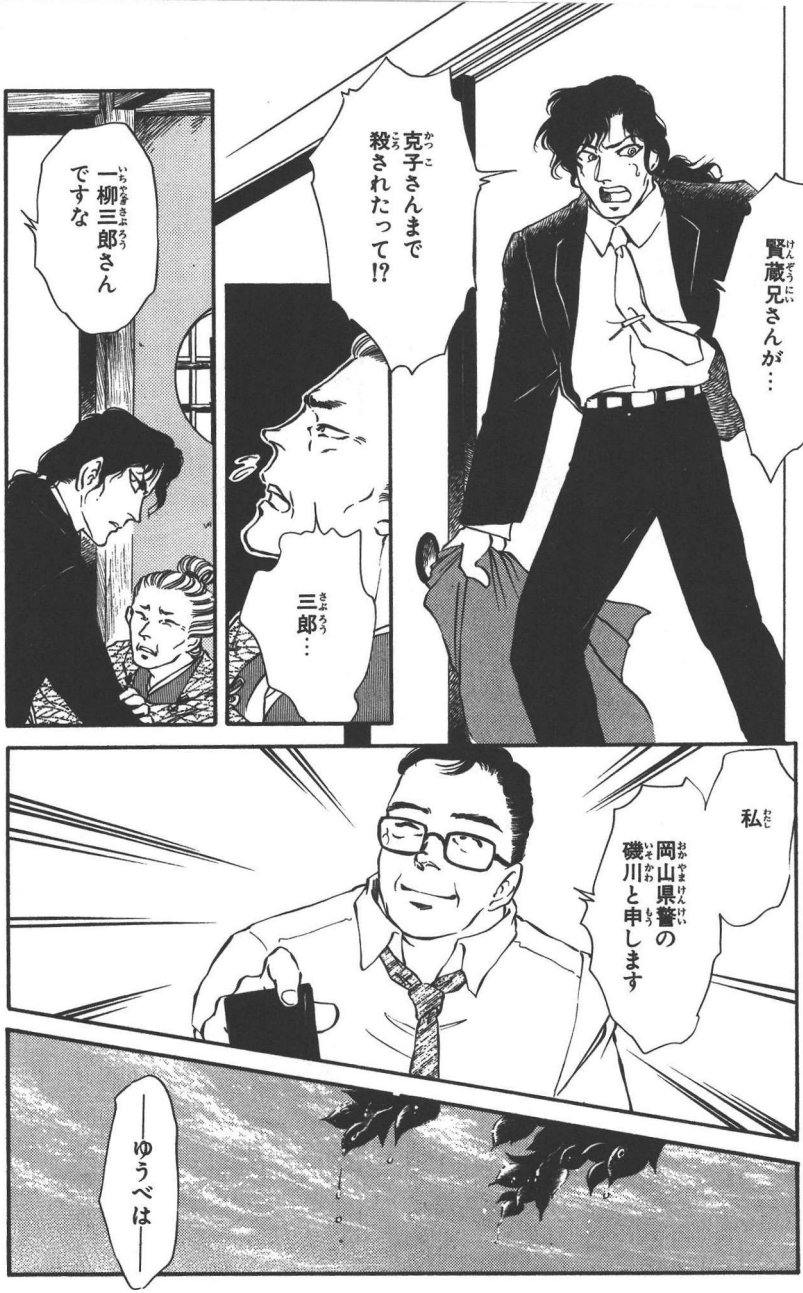

克子(かつこ)っ!?


けっ
賢蔵さんっ
旦那さまっ
さわるなっ
〝現場〟にさわっちゃいかん!!
医者と警官を!
誰もこっちへ入れちゃいかん!!
――まだあたたかいのに!!





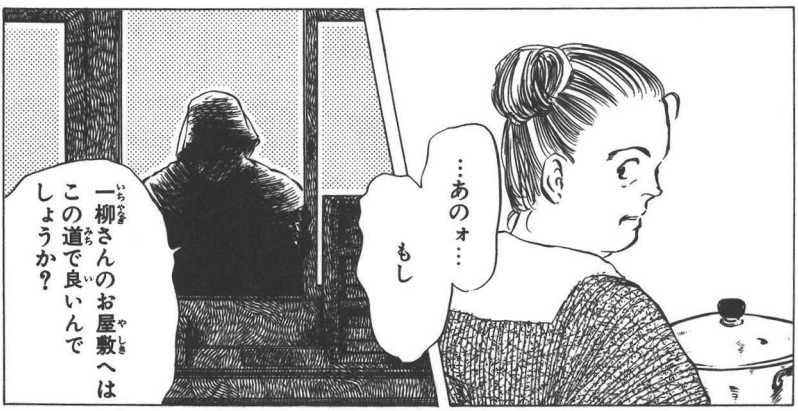

おじさま？
…手…
あ？
ああ！
あろ？
大丈夫だよ
鈴ちゃん
ありがとう
母さんっ
ダッ


賢蔵兄さんが…
克子さんまで殺されたって!?
三郎…
一柳三郎さんですな
私
岡山県警の磯川と申します
——ゆうべは——


12時すぎに
大叔父を送って行って
そのまま川北村へ
泊めてもらいました
じゃあ
昨夜の事件に
ついては
まったく…
では
お兄さんの
知り合いで
指が三本しかない男を
御存じないですか？
三本指の男？
御存じ
ですか!?
その男が
犯人なんですか？
あの金屏風の
血まみれの
指の跡——


いや実は
さっき村で——
街道筋に
一膳飯屋がある
でしょう
あそこの
おかみさんが
一昨々日


妙な——
三本指の男を
見たって
聞いたもんです
から——
たばこ
有り四


…あのォ…
もし
一柳さんのお屋敷へは
この道で良いんで
しょうか？


ああ
そうだよ
一本道だから
けどアンタ
一柳さんちに
何の用？
あちとら
婚礼の準備で
大忙しだぜ
はあ…
そうそう！
そのお嫁さん
てのがさ
女子校の先生
なんぞしてらしたん
だってさ！


なんでも
学問を通じて
賢蔵旦那と
知り合ったとかで
へえ！
これからは
女も学問だね
もう25歳だって
話だけど
玉の輿だよォ


いいじゃねェか
賢蔵さんだって
40はいってる
だろう？


…あのお
…すいませんが…
水を一杯
いただけませんか？
ありゃ〜
まぁおそんね。
ほいよ
あ…
ありがとう







…どうも…



――男はそのまま
一柳家の方へ
歩いてったって
いうんですが――


ふうむ…
その人物(じんぶつ)は
こちらへは？
いいえ！
あ
――でも
ゆうべでしたら
変(へん)な男(おとこ)が――
…すいません
…
これを…
旦那(だんな)に…


賢蔵さんに？
いいけど…
アンタは――
あっこれ
ちょっとォ
それが昨夜
6時半頃――
どうやら
同じ人物の
ようですな
銀造さん
銀造さん


お客さんですよ
キンダイチさん
たらゆう人
そうか！
来てくれたか!!


——やあ！
…あ…
電報
どうも…
そ その
何と申しあげて
良いのか…
——耕さん


たのむ
犯人を
見つけてくれ
そ そんな
僕に…
亜米利加の
日本人街で
あの 謎に満ちた
奇怪な事件を
解いてみせたじゃ
ないかね!
…おかげで
銀造さんに会えて
日本へ帰れました
…感謝してます
そう思って
くれるなら


克子の仇をとってやってくれ――


久保さん
――こちらは？
ふぉっふぉっ。


〝アメリカ帰りの名探偵〟だって!?
あれが??


あっちが母家で
あ・れ・が
事件の
あった離家か
傷害場へ
母家
はなれ家


しっかし
なんてデカイ
家なんだろう
よかう見ても
よくわからん～
…水車小屋？
やあ！
探偵さん！
現場
見ますかね？


いいんですかっっ♡
警部どのっ!?
まあ邪魔にもなるまいよ
女子と興味がないこともないし…
はあ
そこっ!
足跡ふまんように!
わっ


犯人も裏の崖から侵入したらしいんですわ


ゆうべの7時から
10時の間にね
雪が証明
しとるよ
へえ…
！
じゃあ…
新郎新婦が
来た頃には
もう…
その…
押し入れで
ジッと待っとった
らしいんですよ
ふたりが
寝入るまでね

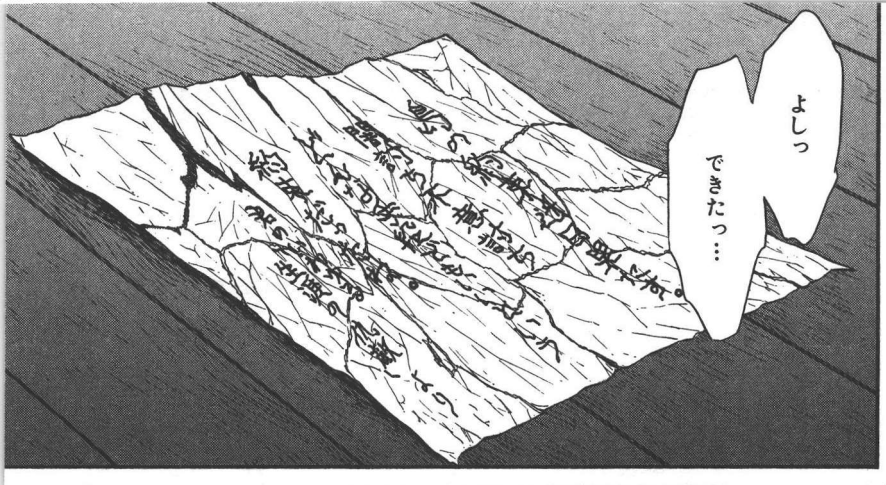

…何ですか これ
☆
鎌だろ？
いやだから どうして こんな所に
植木屋が 忘れてったんだろ
…木に ぶちこんで？
妙かね？

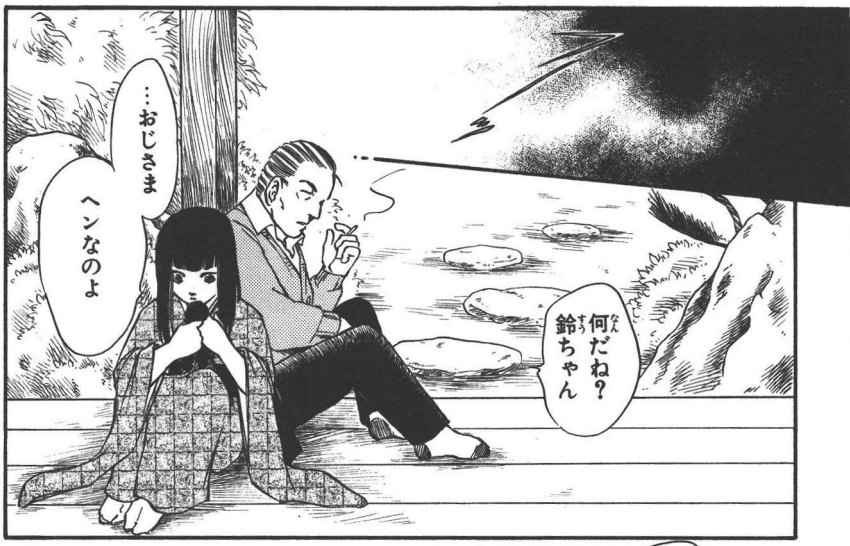

…そうですね
妙ですね
この庭は
？
そこの竹
そえ木にしてある
奴——
のぞいてみて
下さいよ
何が
見えます？
何も——
むこうが見える
だけだが
でしょ？


節もないんですよ
ていねいにくりぬいてある
それにホラ
！
これは…あの琴の琴柱だ！
なくなってたヤツ——
どうしてこんな所に…
こらっ


勝手に入っちゃいかん！
捜査に協力しに来たんですがねェ——
僕は
ドン
…？
なぶ…
嫌われるまでは…
ゆうべ兄さんが怪しい男から受けとったって手紙ですよ
お秋さんといっしょに見つけたんです


あれは？
ここの三男の三郎さんさ
ムシの好かねェ野郎だが完璧なアリバイを持ってやがる
オイオイ
だって警部どの
ゆうこそ
ないか
大きな声じゃ言えませんがどうも本陣の連中はヘンですよ
何を考えてるかしれやしない…
まあねえ…


よしっ
できたっ…


…おじさま
ヘンなのよ
何だね？
鈴ちゃん


ゆうべね
お琴が鳴った
でしょ？


わたしね
おとついのばんも
おんなじような
おとをきいたの
——鈴ちゃん
それは
本当かい？
うん——
でも
あれ お琴の
おとかしら
だって そのばん
はなれやには
だあれもいなかった
はずでしょ？
お琴だって
こっちにあったし
……？


…おじさま
死んじゃったらどうなるの？
えっ？
賢蔵にいさんも死んじゃったし
あたしも死んだら
またタマにお琴きかせてあげられるかなァ？
タマ??
銀造さん！


皆さんに集まってもらっとるんですわ
「島の約束近日果たす
闇討ち不意討ち
どんな手段でもいい
という約束だったね
――君のいわゆる
『生涯の仇敵』より」
これは賢蔵さんが殺される数時間前に受けとったとみられる手紙です
これを見た賢蔵さんは


これは一体誰が持ってきたんです？
そ…それがよくは——
結局賢蔵さんはその手紙をズタズタにひきさいて
袂につっこんで行ってしまったというのですね
何か心当たりのあることは？
三郎さん？
ピク


あの…
いつだったか——
兄のアルバムを
偶然見てしまった
ことがあって
そこに確か——
敵討の渡生
そのアルバムは
どこに!?
たぶん…
兄の書斎だと——
……


そんなに小さいもんじゃない
本の間も見落とすなよ
DIARY
DIARY
DIARY
DIARY
DIARY
DIARY
DIARY
DIARY
DIARY
妙だな…
この三冊だけ変にうすくなっとるが……？


あ
あの
秋子さん？
はい？
賢蔵さんてのは
どういう人
だったんですか？
どうって…
勤勉で——
何事も
きちんとしてなければ
気のすまんような方
でしたわねえ…


そう！
それに…
？
何か？
いえね
あんな
汚い手紙をね
よく受け取られた
なあと思うて
誰が持ってきたとも
しれんのに


？
清潔好きと
いうのか…
それはもう
癇症なほどで


お客さまとか
いらっしゃるや
ないですか
すると
お帰りになった
後で
その方のさわった
火鉢を
消毒アルコールで
ふくんですよ
〝汚い〟ん
ですってさ！
…じゃ
じゃあ
ぼりぼり…
僕なんか きっと
家へ入れてもらえ
ないなあ
あっはは…

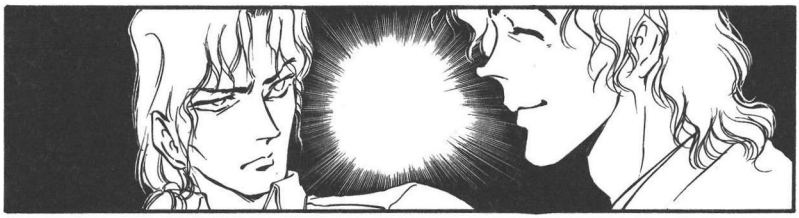

——これだ!!
敵仇の涯生
これが——
〝三本指の男〟
飯屋のおかみに
確認してもらえ!!
むっ


こっ
これは!?
さっさ
三郎さんっ
これは!?


この探偵小説の山はいったい誰の——
僕のですよ
そっちは僕の書斎です
黒岩涙香
小栗虫太郎
夢野久作
江戸川乱歩
大下宇陀児
渡辺啓助
コナン・ドイル
ガストン・ルルー
わっ
ディクスン・カーの原書まで
それは私も欲しい
…僕はね
探偵小説の浪漫的世界に遊ぶのが趣味でしてね


探偵さんでも
そんなものを
読むのですか？
え？
ええ…
けっこう これで
参考になることも
多いですから
ねえ
三郎さん
これだけの蔵書を
お持ちのあなただ
ひとつ
解けないもん
ですかね


あの——
雪の密室の謎を——




小説と実際はちがいますよ…
そうですか？
でも御意見ぐらい
…

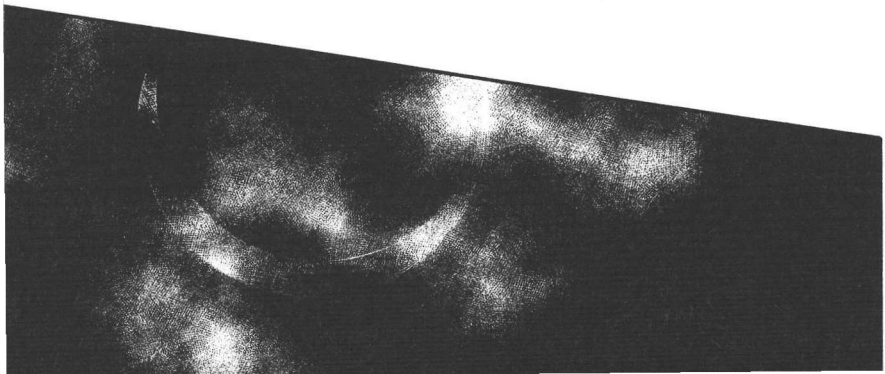

密室トリック
ものの中では
何がー？
ルルーの
『黄色い部屋』
なんか好きですよ
ああ！
あれは中々
カーなんかは
どうです？
アンタ
何の話を
しとるんです？
おいこら
はい？
――それで？
あっはっは
すっかり信用
なくしちゃって


賢蔵さんのアルバムやら——日記やら見せてもらうのに骨を折りました
日記？
賢蔵さんて人は
日記をね毎日キチンとつけていたんですね
ところが
例の〝生涯の仇敵〟に関係ありそうなあたり——
三年分ほどがゴッソリ切り取られてましてね
！

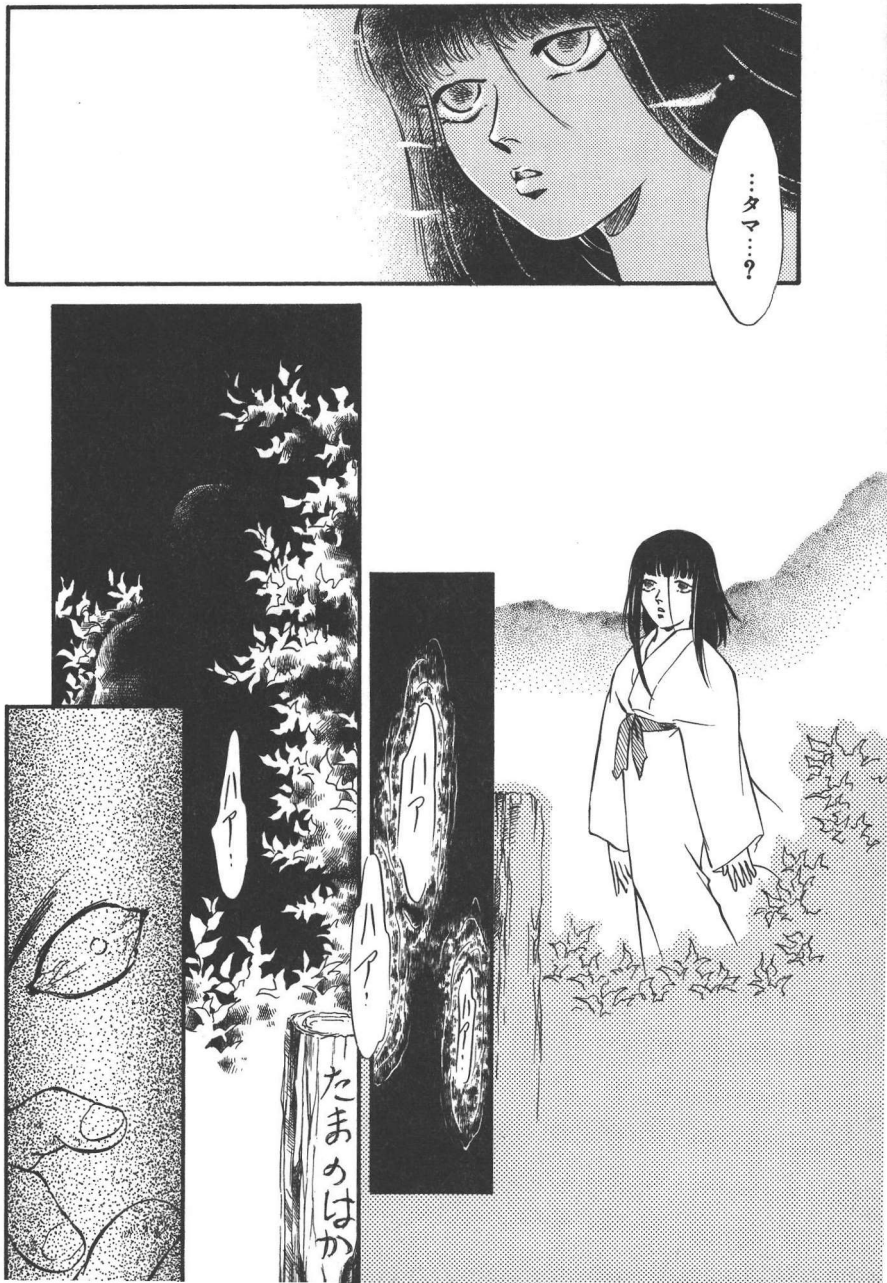

しかもそれが
賢蔵さん自身の手で
焼かれた形跡が
あって
焼けのこりから
推察するに
見ます?
まるで
探偵小説のような
色恋沙汰が
あったらしいんですよ
賢蔵さんと
——その生涯の仇敵
の間に
…たしかに
探偵小説並みだ
…賢蔵さんと
いうのは
よほど激しい
性格だった
らしいですね
"生涯の仇敵"
なんて言葉
フツー
使います?


三郎とかも
そうだろう
もっともあれは
相当ひねくれ
とるが
…かわってますよ
ここの兄弟は


本陣の血の濁り
ってやつかねぇ…



…タマ？
タマ――？
たまのはか
ガサッ

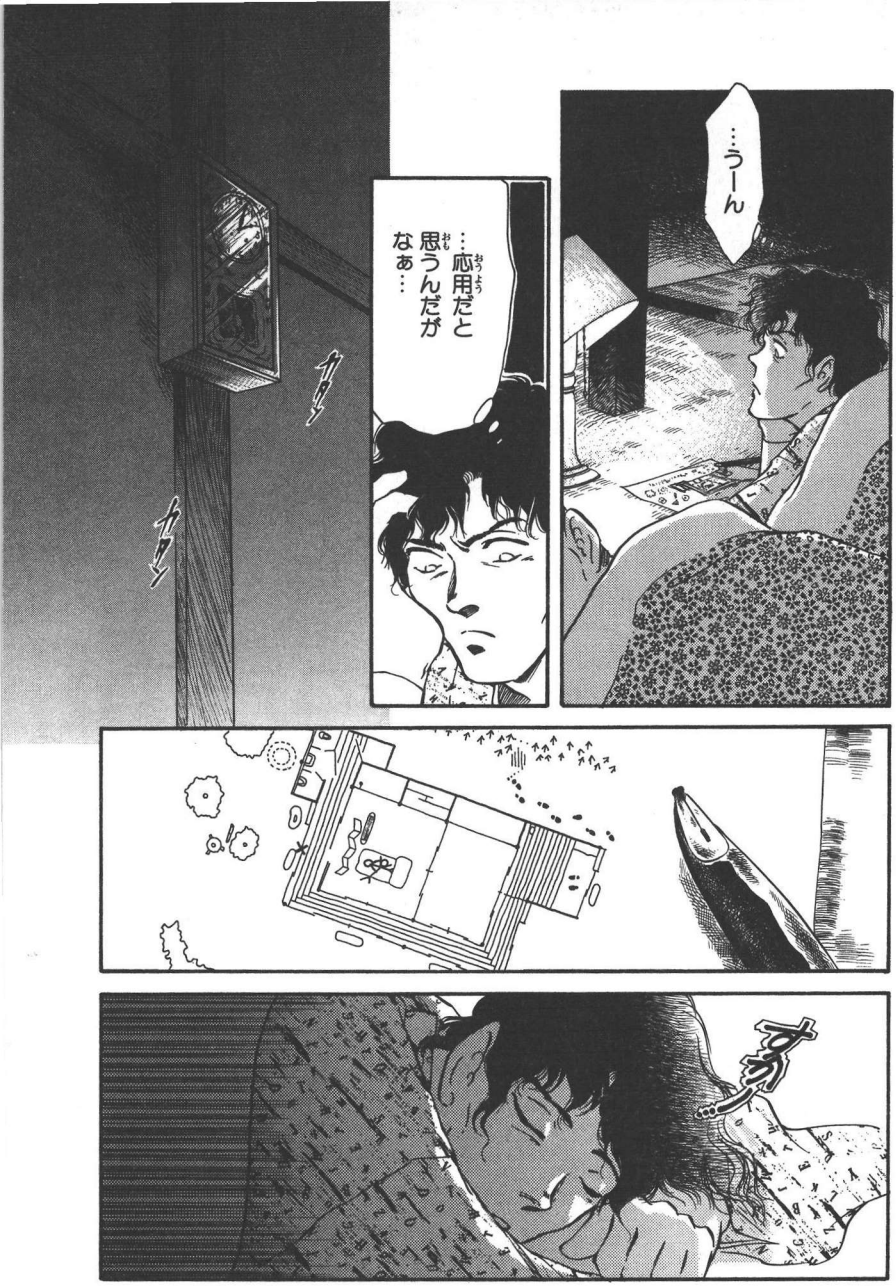

…タマ…？
ハア…
ハア…
ハア…
ハア…
たまのはか


ガシッ

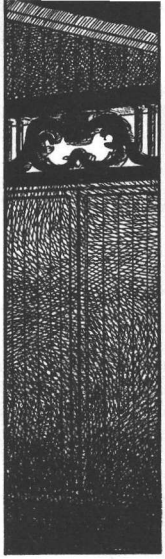

今度は何だ!?
!!
タマが…
タマがぁ…
タマ?
いえね
アナタ
鈴子の飼っていた
仔猫のことですよ
婚礼の前の日に
死んじまって
…え?
——三本指よ!!


たまのはか
タマのおはかを
あばいたの!!
ザク…
ザクッ
ごめんな
ごめんね
鈴ちゃん
…こりゃあ
猫の死骸だけですよ


いずれにせよ
〝三本指〟はまだ
ここら辺りを
うろついているらしい
しっかり
戸締まり
せなぁ…
…兄さんだけじゃなく
僕たちまで
殺そうっていうのか?
パチ


…うーん
…応用だと思うんだがなぁ…


耕さんっ!!



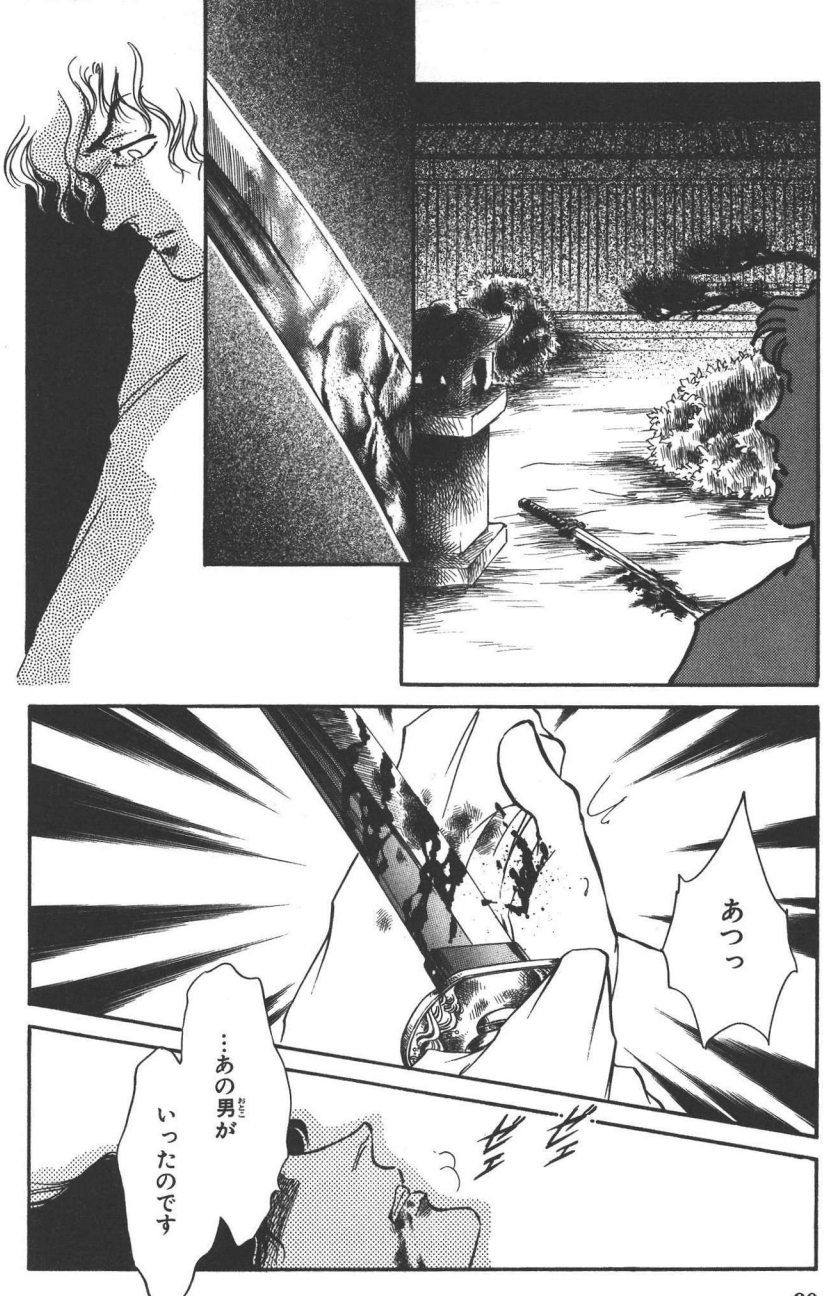

ズズズ
ズズズ


え
はっ?


また
琴が鳴った!!
……
――同じだ――


昨晩とまったく同じだ――!!
君は――


おいっ!?
三郎くん!?
おそって…
さ……
三本指の…
男が……


あつっ
…あの男が
いったのです


あの…
金田一とか
いう男が…
…密室の謎を
…といてみろ…
…と
…だから
…わたしは…


大丈夫か
耕さん
あんたの方が
死にそうだぞ
…いたい…
日本刀で切ると
こんなに
痛いんですね
ブィーン
ブィーン


ギィコ
ギィ
幸い三郎さんは
命はとりとめ
たが——
——三本指の男は
一柳の者を
皆殺しにする
つもりですかいね
お呼びだてして
申し訳ありません

私
克子さんの同僚で
教師を
しております
白木静子
と申します

私——
克子さんを
殺した男を
知っております

田谷昭三と
いう男です

これを——

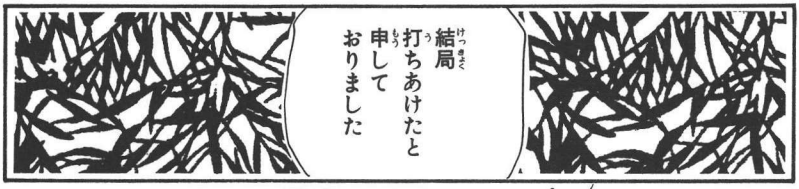
一か月ほど前に
届いた手紙です

おなつかしい静子お姉さま——

——わたくし
あの男に
会ってしまいましたの


田谷昭三!!
よオ
結婚するんだって?
やめてッ
安心しなよ
心から祝ってやるから
ダンナにもせいぜい可愛がってもらうんだな
その身体をよ


そうか
克子さんの
昔の男が
結婚をねたんで——
待って!!
待ってください!!
…賢蔵さんは
そのことを——?


結局
打ちあけたと
申して
おりました


田谷と
会ってしまった以上
克子さんひとりでは
耐えきれなかったと
賢蔵さんは
昔のあやまちも
やさしく許して
くださったとか


それなのに…
そ その 田谷という男は こいつですね!?
…いいえ 全然
は?
敵仇
田谷昭三は もっといい男ですわ
いくら何でも…
ぎ…ぎ…


容疑者がふえてしまった
はーっ
山むこうの村へ行くにはどう——
ああ久能村かね
そこの街道を左へ行きんさると村役場があるけんそこら辺りで一柳家ゆうて聞いてみんしゃい
そのおやしきの前の道を
ありがとう!!
金田一さん久能村へ行きんさるなら
けっ
けっ
警部さん!!


警察官を
ひとり
久能村へお使い
にやってください!!
今すぐ!!
そっ
そうだ
それから
タマだ
……
ぎぃこ
いてて??
ぎぃこ
足はさんだ??
……名探偵
なんだろうか
もしかして
もとの
(んなわけ)
じゃん…
ザッ
ザッ


金田一さん
そこはいっぺん
木村刑事が――
だからこそ
今じゃ
一番安全
なんですよ
タマ
…ごめんな
何んでも有んべもん!!
ゴ!!
!
あった!!

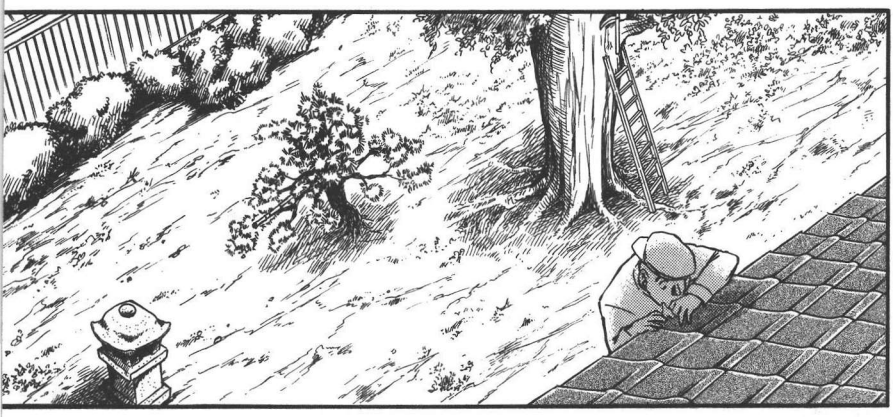

…なんなんです？
これのことは
一柳の人たちには
黙っててください
ガサ
ガサ
それと——
〝本体〟を探して
もらいたいんです
うわっ
…ほ
本体
…？
〝死んでいる〟と
思いますね


これが
ある以上——
ほら
これも
ここのもだ
残されてた
指紋がですね
みんな
同じ物
なんですよね
——あれは？


これは犯人のつけた物だから——
金田一さんっ警部っ
見つかりましたよっ
久能村には伯母がいました
写真で確認してもらいました
名前は清水京吉東京で運転手をしていた男です
近頃大事故を起こして体を悪くし久能村へ静養に来たいと手紙をよこしていたそうです
——あっ


この写真
妙なサイズだと
思ったら！
そう
運転免許証の
添付写真ですよ
——で？
どういう事
なんです？
この男と一柳家は
どういう関りが——
さっき実験して
お見せしたじゃ
ないですか
久能村へ
行くには——
ただの通りすがり
一柳家の前を通って
久能村へ行きたかった
男——
それだけですよ


もうひとつ——
実験をしてみましょうか

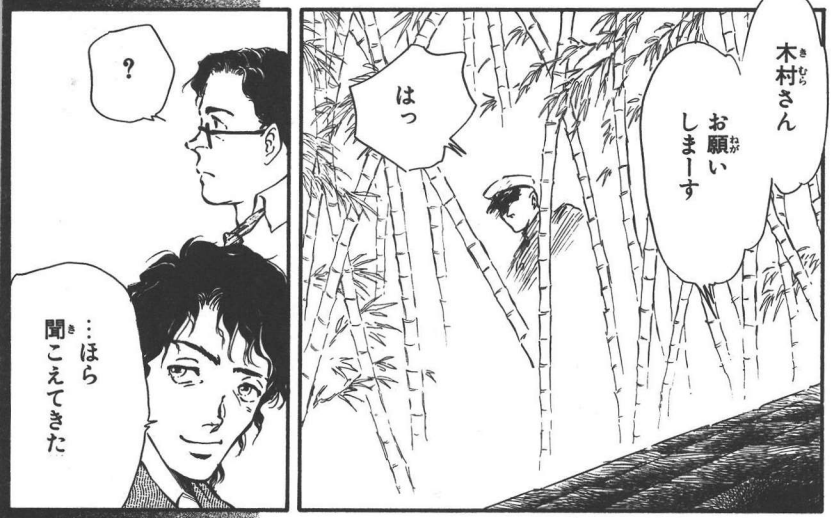



何ですこりゃあ？

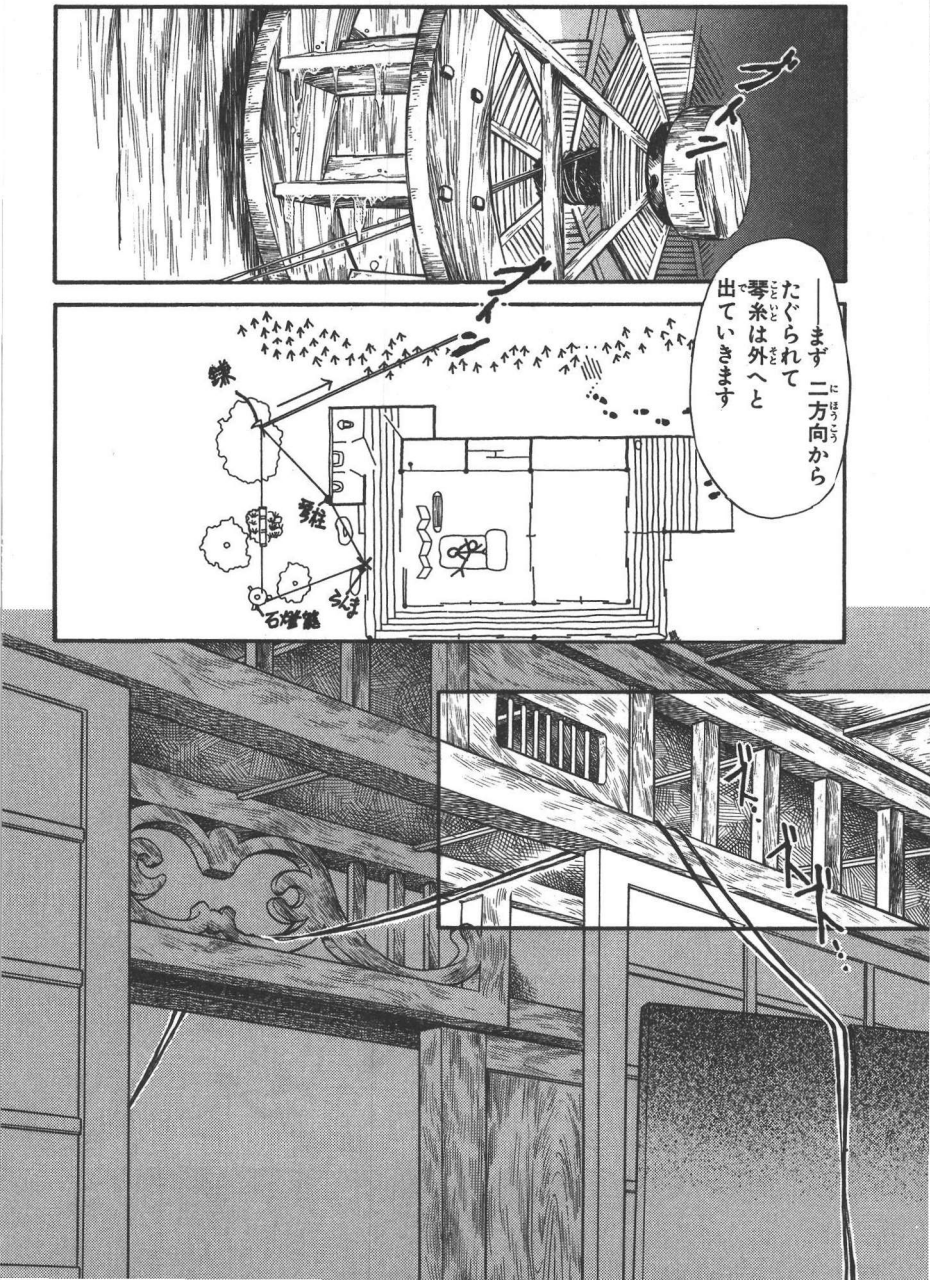

琴糸ですよ


いや
それはわかるけど——


こりゃ いったい…


木村さん
お願い
しまーす
はっ
？
…ほら
聞こえてきた


水車ですよ
あれが
動いてくれないと
話にならない

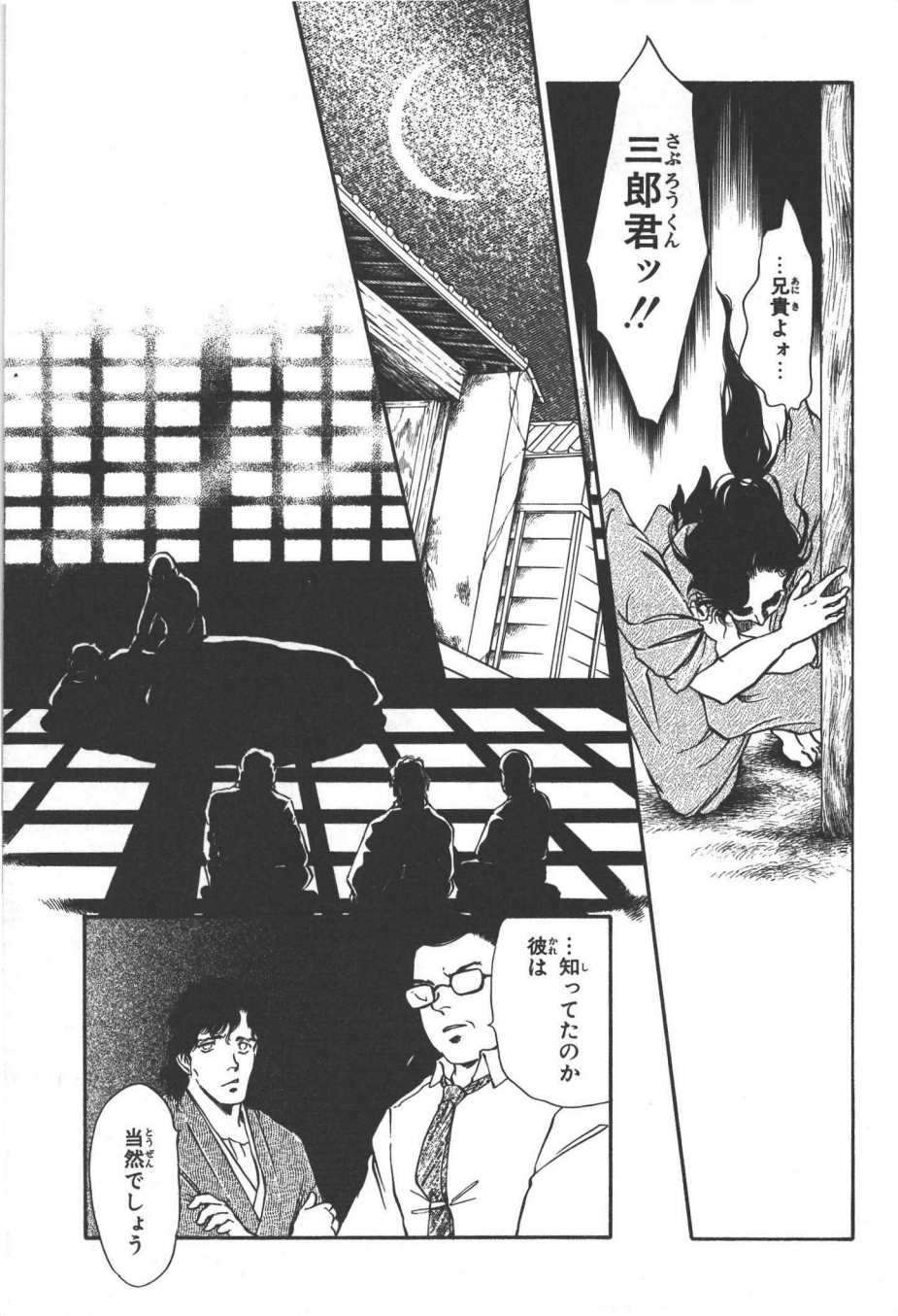

ブィーン
ブィーン
——まず二方向から
たぐられて
琴糸は外へと
出ていきます
琴糸
琴柱
琴柱
石燈籠


金屏風をたおしながら欄間をくぐる
外側の欄間も同じようにくぐり
これで刀は外へ出るワケです

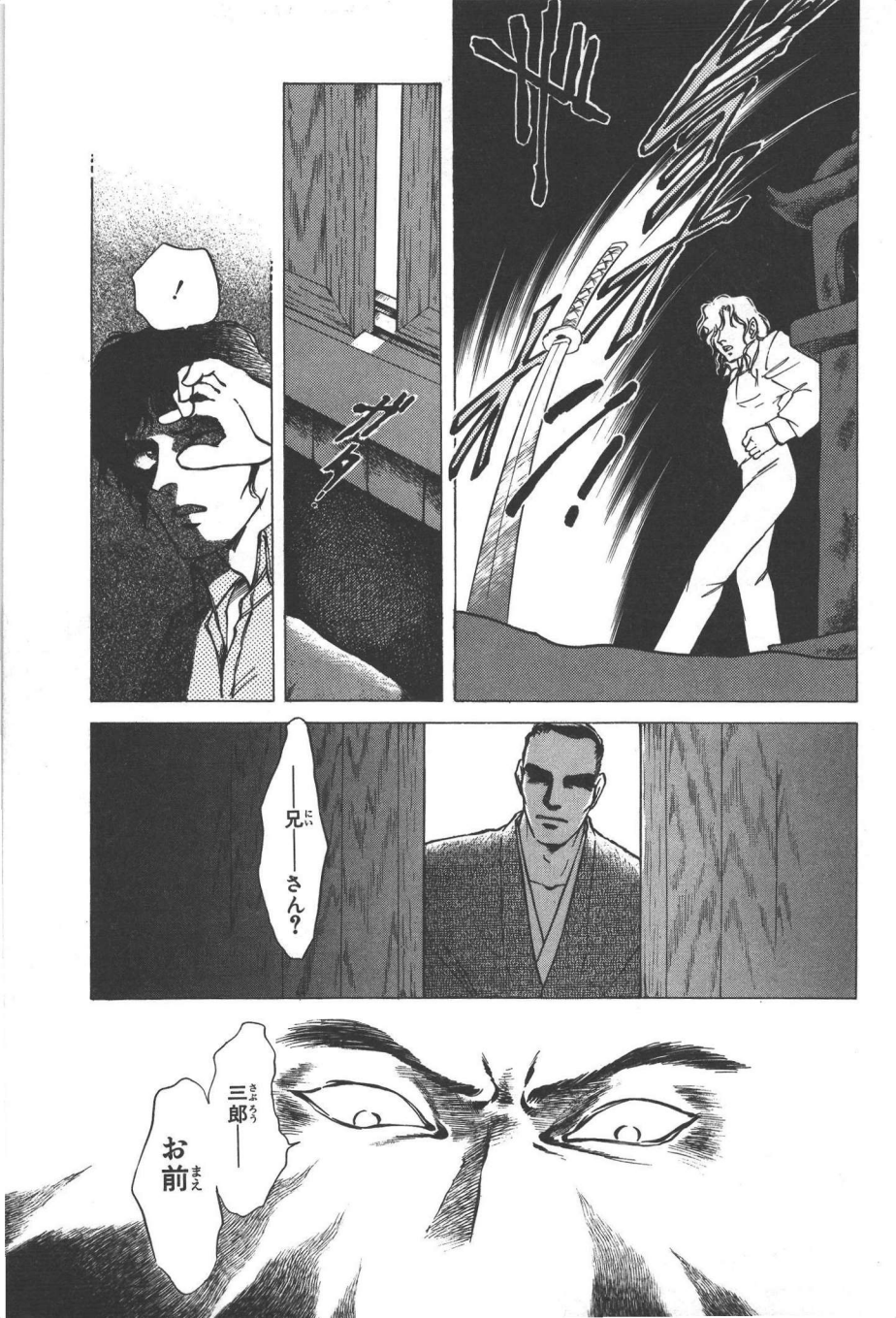

次は
琴柱と石燈籠と
水車と――
三つの力が
ひっぱりあって
当然
一番弱い点が
壊れる――
あとは
鎌が糸を
切って――
――これが
二度目の琴の音
ですよ


支えを失くした刀は
石燈籠の根元に
つきささり
残った琴糸は
水車が回収
してくれる
——以上
…てことは？
……
賢蔵さんは
自殺したんですよ
克子さんを
殺してから——


どうして……
…ヘッ
…やっぱり〝犯人(はんにん)〟は…
…負(ま)けちまうんだなぁ…


…兄貴よォ…
三郎君(さぶろうくん)ッ!!
…知(し)ってたのか
彼(かれ)は
当然(とうぜん)でしょう


賢蔵さんだけで
ここまで
探偵小説には
ならないですよ
三郎さん
――君が
賢蔵さんの計画を
知ったのは
婚礼の前の晩
ですね？
――ああ…


！
ガタ
ズバ！
——兄——さん？
三郎——
お前


何を
している!?
ねっ
眠れなくて
に…
兄さんこそ



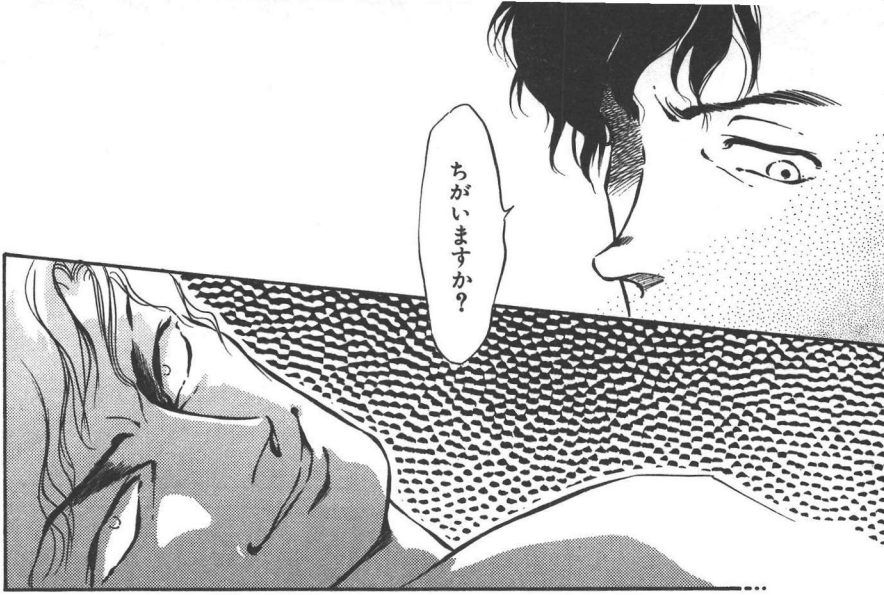
…賢蔵さんは
その男まで
……

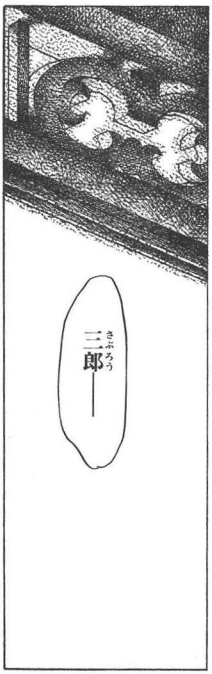
いや まさか
死体を見つけて
拾ってきただけ
でしょう

何のために!?

実験台にする
ためですよ

"死体"から
うまく刀がぬけるか
どうか試すため——


ちがいますか？


三郎――


俺は
明日の夜
自殺をする
ええ!?


ただ
自殺だとは
誰にも知られたくない


自殺は
負け犬の
することだ
私は誰かに
殺された
そういうことに
したい
たのむ——
黙っててくれ
——克子さんは
どうするんです
…ああ
——兄さんの
うそつき——
あの人は
眠らせておく
——薬か何かで


あの手紙やアルバム日記の小細工も君の智恵でしょう?
ああ…
いやあ楽しかったなあ
あの兄貴が俺の言う通り動くんだもの
の約束


ズ
——そして
あの夜——


ブイ
ブイ


ばいた女!!
くり返し
ぐり返し——


なぜだ!?
どうして克子まで——
動機は克子さん自身の手紙の内容に書いてあったじゃないですか
賢蔵さんは他人の手がふれた火鉢をアルコール消毒するような人ですよ
!
そんな…
そんな
克子が——処女でなかったから——?


破談にしてくれればいいじゃないか!?
何も殺すことは——
そうして親戚中の物笑いになれって!?
無理な相談だよ兄貴には!!
…貴様…
あれほど惚れて強引に嫁に決めて——
そのあげくが


兄貴の一番キライな〝お古〟とはね!!
チャマッ
よせっ
やめなさいっ
銀造さんっ
…結局
ありゃあ


これは——心中なんですか？
心中？
いいえ！ これは殺人事件ですよ
賢蔵さんの目的は克子さんを殺す事だったんですから
…そうだな
兄貴は俺より頭がよかったから解ってたんだろうさ
——〝犯人〟は必ずつかまるってさ


…すまなかった
続けてくれ
耕さん
もう大丈夫
だから
――克子さんを
殺した後――


琴爪をつけて
克子さんの血で
金屏風に三本指の
しるしをつけ――
そして琴を
かきならして
これは糸の音を
カムフラージュ
するためでしょう


琴爪をすてる
欄間からの糸をたぐり——
待った！
どうして雨戸を開けておかなかったんだね？
犯人が外へ逃げたと思わせたいなら——
あの——季節はずれの雪ですよ——


〝密室の殺人〟なんかにするつもりはなかったんですよ——犯人は
あの雪がすべてをだいなしにしてしまった
しかしもう後もどりはできない
糸はどんどんたぐられてゆく——
あの瞬間どうして賢蔵さんが雨戸をしめたのかはわかりません
本人にもわからなかったのかもしれない
〝自殺〟でさえなければよかったのか……


そんな……
見栄のために
——たかだか——
それができる
人だったんだ
——賢蔵さんは
——こんな——
痛みを
こらえてまで
しかも自分で
自分を——


自分で斬ったんですよ!!
何度も
何度も
自分にとどめをさすまで——
——それが


できる人だったんですよ……


鈴ちゃん
——さようなら


……うん
今度来る時は
お土産を持って
くるよ
何がいい？
仔猫かい？
ぶるぶる
死んじゃうと
かあいそう
だから——
それに
鈴子もすぐ
タマのとこ
いくし——


あの子も長くはないんだよ
え!?
脳に腫瘍があるそうだ


さあ克子
帰ろうな
こんな哀しい
——
本陣の家なんかに
いるもんじゃない
ボオオオ
ゴイン
ゴイン
…おじさん


僕やっと
・・・
することが
見つかったような
気がします
ん？
僕――
探偵になろうかと
思うんですが
ゴーン
ゴーン
う……
ゴーン
ゴーン
――名探偵
誕生だ！



本陣殺人事件○終わり

車井戸はなぜ軋る

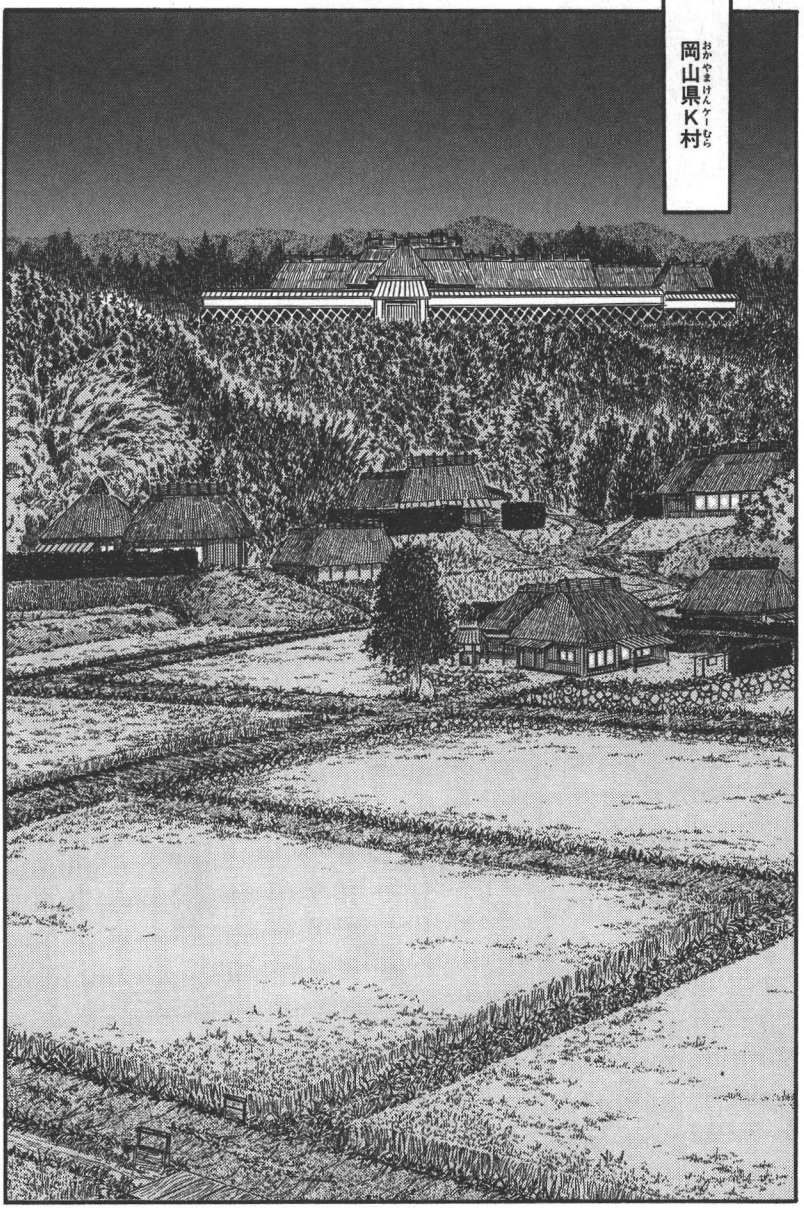


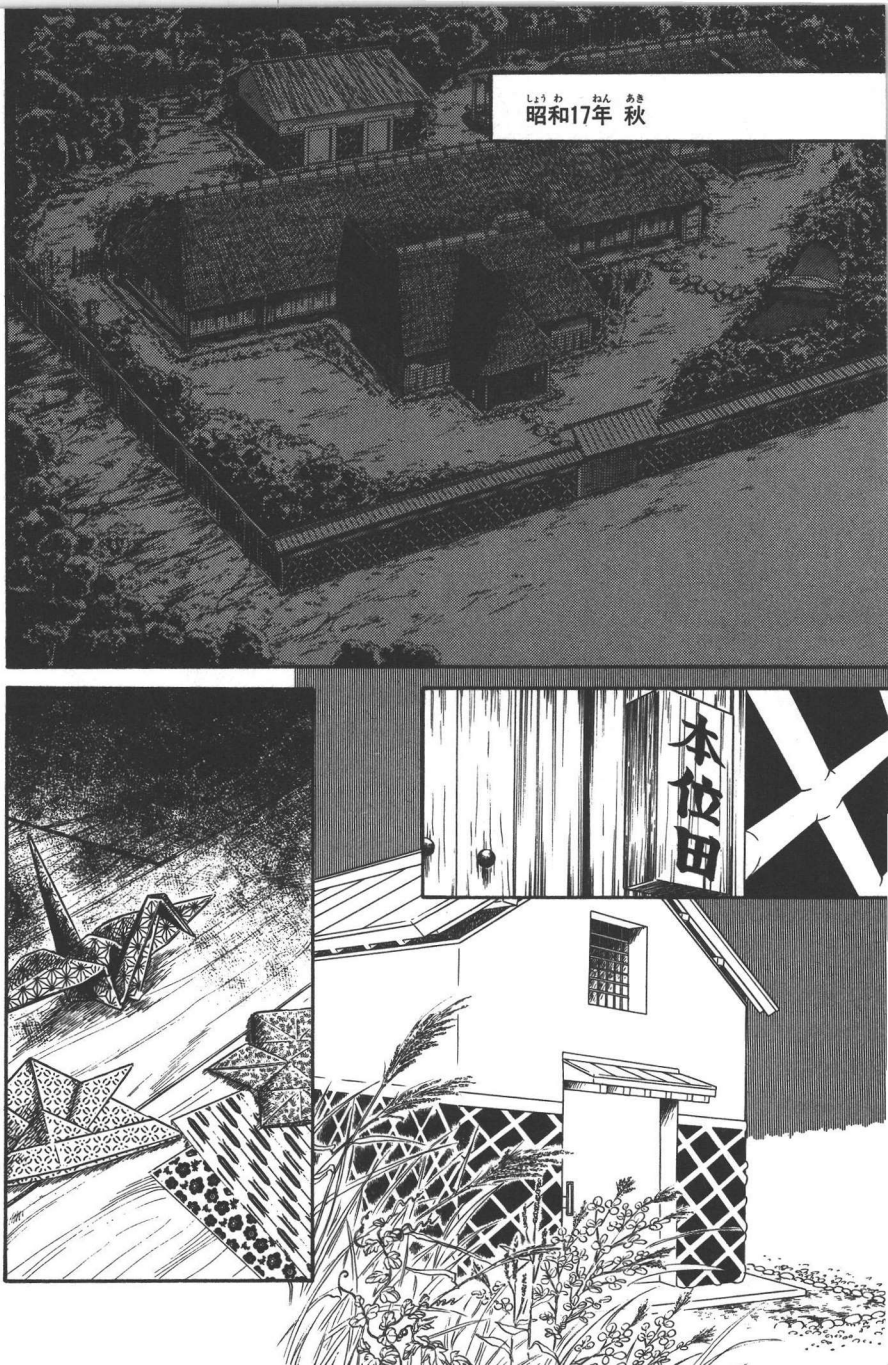
Kuruma-Ido ha Naze Kishiru


僕が行った時にはすでに他の明敏な頭脳の持ち主が事件の真相を見抜いていたのですから
——これは僕が解決した事件ではないんです
どうしてそんな話をするのかですって？


僕が
この事件を
知ったのは
〝獄門島〟からの
帰りでした
――そして
事件の関係者から
この手紙の束を
託されたんですが
…どこから
お話しすべきで
しょうか
※戦争前のことから
お話ししなければ
いけないでしょう…
この本位田という
旧家に起きた
悲劇を
理解して
いただくためには…

※第2次世界大戦


岡山県K村


昭和17年 秋
本位田




はっ
この
泥棒(どろぼう)っ


梨枝は
俺の嫁になると
決まってたんだ
それを
この野郎…っ
あれ
若旦那が…
鹿蔵っ
鹿蔵っ!!
…兄さま

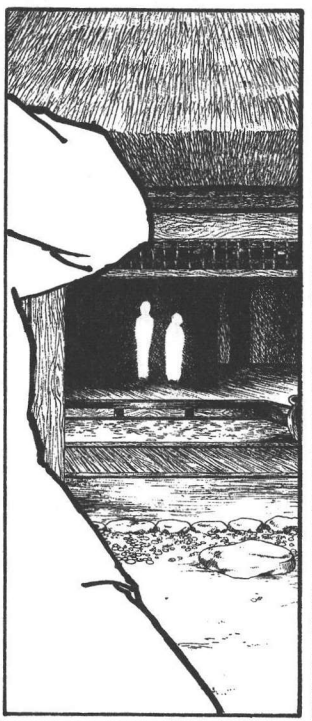



泥棒野郎っ
本位田の家や財産だけじゃ足らず梨枝までっ



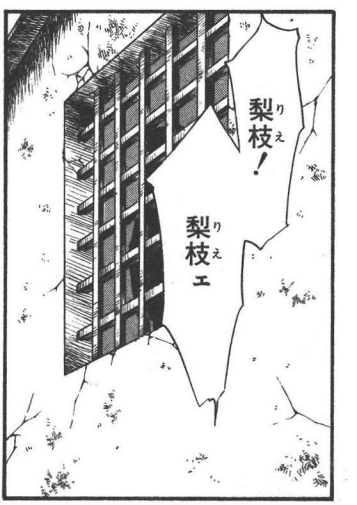

おめえは貧乏人の小倅だ


本位田の家とは
何も関係ねえ
そうやないか？
え？
秋月伍一

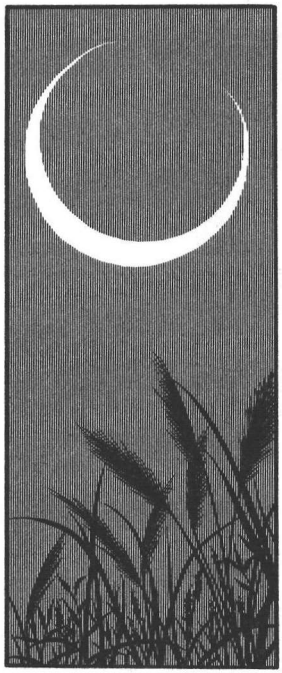




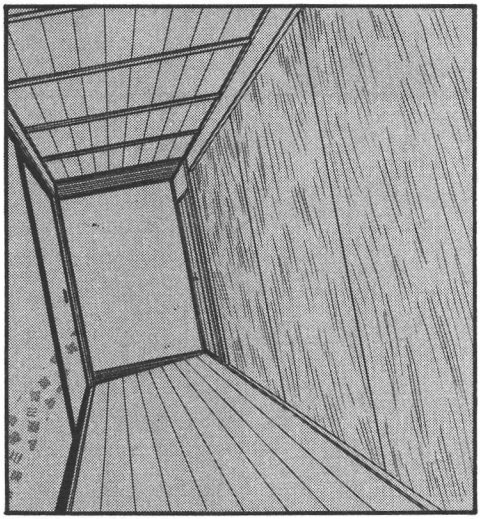

許さんぞォォ


梨枝！
梨枝ェ


梨枝さん
あの男が今云うた事は本当ですか
夫婦の約束をしたというのは
いいえ
私には覚えのないことでございます
そうですか
お義祖母さま
そんなら けっこう








本位田家の嫁になろうという女にはいささかの過失も許されんでな


フォン
フォン…
ちぃ兄さん？
慎吉兄さん？
大丈夫？
ああ
冷えてきたからね
ちょっとセキが出ただけさ
どうしたんだ？
鶴代
…怖いの


ちぃ兄さん
村の人たちが言ってることは本当なの？
ん？
大助兄さんと秋月の伍一さんは本当は――
鶴代！
――そうだよ


伍一さんは
僕や鶴代の
異母兄弟になる
！
家から一歩も
出られない
お前にまで
聞こえてくるぐらい
だもんな
村の者はみな
知ってることだ
…鶴代は
年がはなれてるから
知らないだろうけど
小学校の頃には
大助兄さんと
伍一さんは
ソックリだったよ


ふたりを
見分けるのには
瞳を見るしかない
と言われてた
…あ
あの――
不思議な
伍一さんの――
覚えてないかい？
僕らの父さん
――本位田大三郎も
同じ瞳を
してたんだよ


クソッ
伍一！
伍一
ああ
伍一や


ひどいねえ
本位田の奴らは鬼だねえ
秋月家の田畑や財産をだましとっただけでは足りず
今度はお前から梨枝さんを…

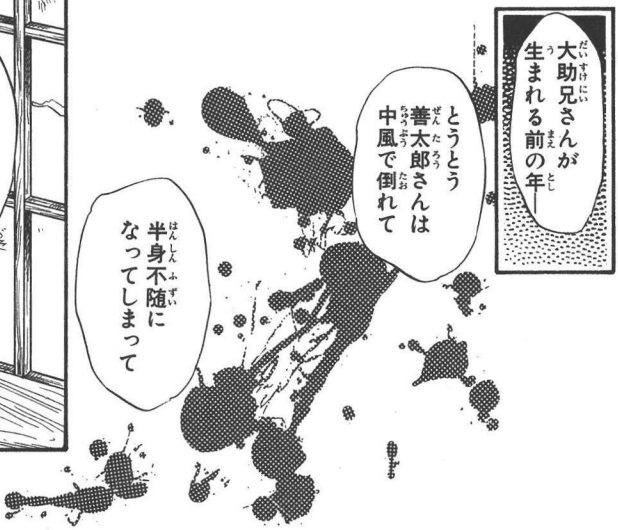

伍一っ
大助めっ
伍一や
足元が
危ないよ
伍一や…
僕が
知ってることは
話すよ


そうしないと
鶴代の頭ン中は
どんどん空想が
ふくらんで
とんでもない
ストーリィが
できちまいそうだから
昔は――
秋月の家も
うちと同じくらいの
分限者だった
らしい
でも
※お金持ち
先代の
善太郎さんて
いう人が
ひどい怠け者
で
善太郎さんの
代になって
田畑もほとんど
人の手に
渡ってしまった


一方
善太郎さんの奥さんの
お柳さんて人は
もの静かな女性
だったけど
村の娘たちに
お裁縫や
お茶 お花とか
教えて
女手ひとつで
秋月の家を
支えてた


だけどそれが
善太郎さんを
よけい
怠け者にしちゃった
んだ


これがもう
本当に
我儘な病人でさ


大助兄さんが
生まれる前の年
とうとう
善太郎さんは
中風で倒れて
半身不随に
なってしまって


お柳さんがつきっきりで世話をしなきゃ満足しない
すぐ暴れる——わめきちらす
——で働くこともできなくなったお柳さんは困りはててたんだ…
ゴオッ
ゴオ!!
大丈夫だよ
…僕らの父さんがどうしてお柳さんと知り合ったのかは知らない
でもせまい村のことだしウワサを聞いて見るにみかねてたんだろう


時々
善太郎さんの
見舞いに行って
相談にのるように
なった
ずい分良くして
あげたって
話だよ
売るに
売れなかった
二束三文の田畑や
得体の知れない
〝秋月家の家宝〟も
相場より
うんと高く
買ってあげたのに
父さんに
何も言えない
ものだから
善太郎さんは
ますます
お柳さんを
苛めたんだね


…そんななかで
母さんとお柳さんが同じ頃赤ちゃんを産んだ


大助兄さんと伍一さんだよ
伍一さんが生まれて7日目の夜
善太郎さんは不自由な身体をひきずって…
庭の車井戸に身を投げた
ギ!!…

…赤ちゃんの目?

——そう——

お柳さんの赤ちゃんの瞳は父さんと同じだった

——一年後……

やっと伍一さんが乳ばなれすると

お柳さんも同じ車井戸へ——

残された伍一さんと姉のおりんさんは

よっぽど苦労したらしいよ


だから
秋月家の姉弟は
あんなに
本位田の家を
恨んでるんだ
…そのうえ
大助兄さんも
伍一さんも
同じ女性を好きに
なってしまうなんて…
それだけじゃないよ
伍一さんが
兄さんを恨むのは
――
本当なら
自分が本位田家の
跡取り息子だって
気があるんだろう
伍一さんの方が
何日か早く
生まれたらしいから
――

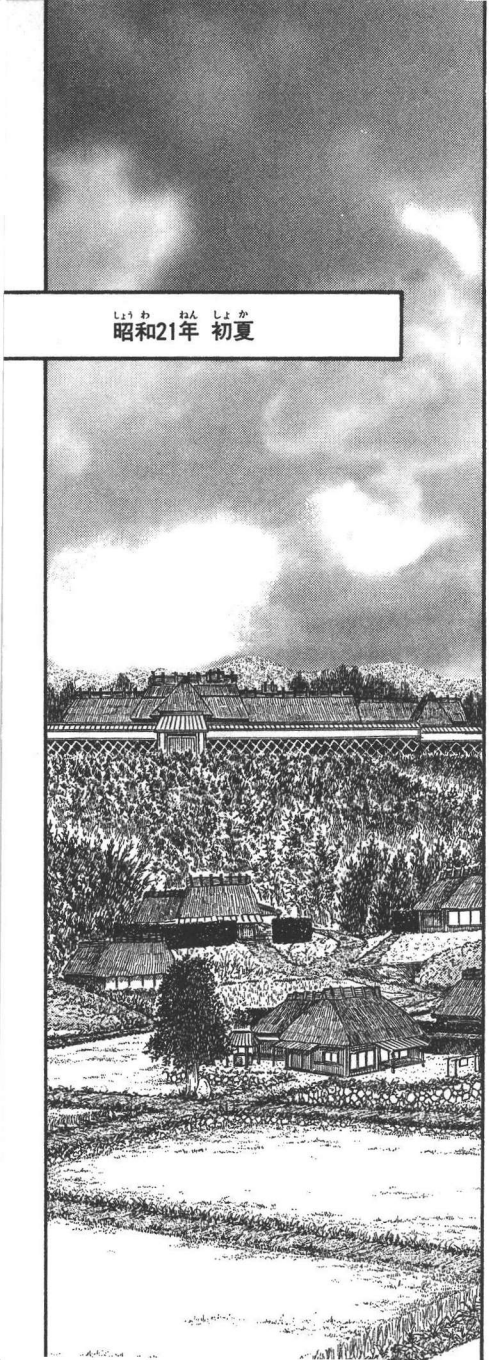

鶴代!?
ごめん!
お前が気にすることはないんだ
だめだ
そんなに泣いちゃ心の臓にさわるよ…

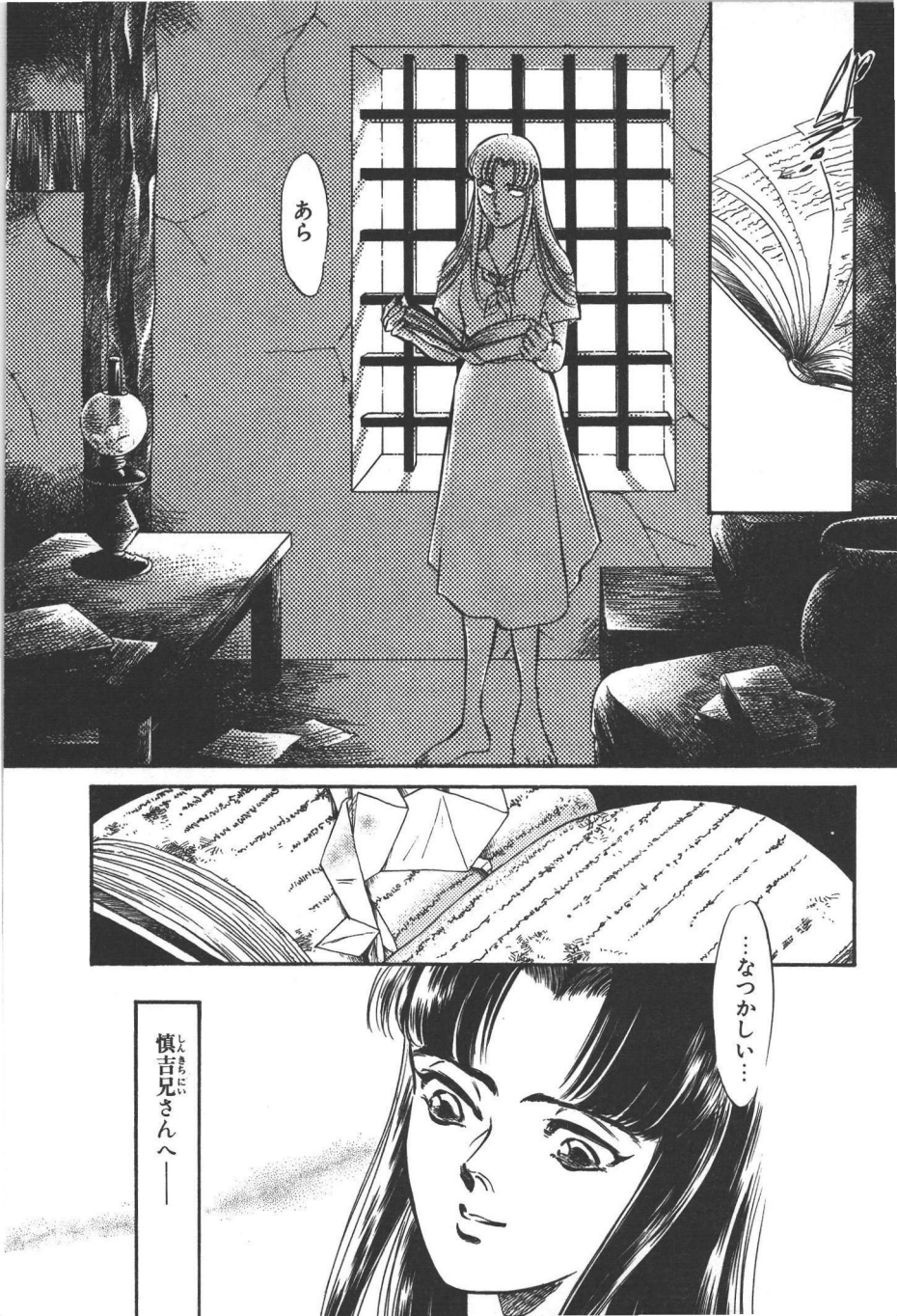

！
いいかい？
ほら——
チョーン

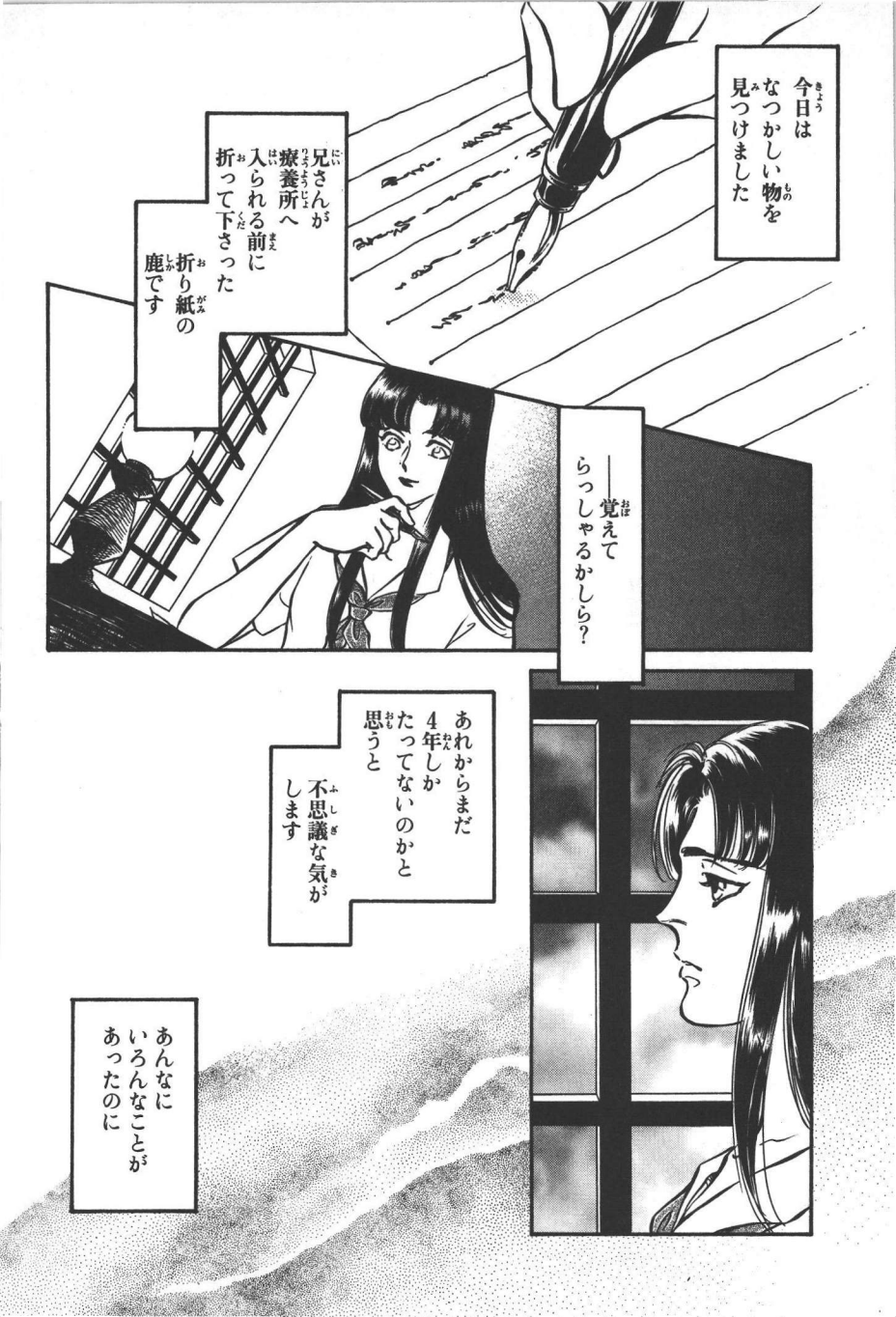

ほうら
鹿ね？
鹿ね？
そうだよ
奈良の公園に居る鹿だよ
いいかい？
途中までは鶴と同じだ——
できた！
できたわ！
ちぃ兄…


兄さん!!
慎吉兄さん!!
しっかりしてえっ
いやっ


大丈夫…
だいじょ…
ゴボッ
おばあさまあっっ
お杉イイッ


昭和21年 初夏


あら
…なつかしい…
慎吉兄さんへ――


今日は
なつかしい物を
見つけました
兄さんが
療養所へ
入られる前に
折って下さった
折り紙の
鹿です
――覚えて
らっしゃるかしら?
あれからまだ
4年しか
たってないのかと
思うと
不思議な気が
します
あんなに
いろんなことが
あったのに

大助兄さんの結婚
梨枝さんが
お義姉さまとして
我家へ
いらっしゃったこと

そして
その義姉さまを置いて
すぐに出征なすった
大助兄さん

これはずっと
内緒にしてたこと
ですけれど

私はあの夜
お婆さまの涙を
はじめて
見ました

…お婆さまには
長生きして
頂かないと

※軍隊に加わって戦地に行くこと。


だって
昨日なんかも
また
秋月のおりんさんが
押しかけてきた
のですよ


今度は
「家宝の屏風を返せ」
ですって！
やれ
「本位田家に
だましとられた」だの
おとうさまのことを
「大ウソつき」だの
そんな物
見たこともないし
私とお義姉さまは
困ってしまって


そこへ
お婆さまが
おりんさん！
あの屏風は
28年前
あんたの父さんの
善太郎さんが
ぜひにも買ってくれと
泣きついてきたのだよ
あんな物に
息子の大三郎は
20円も
払ってやったんだ
あたしゃ
ハッキリ
覚えてますよ
そしたら
おりんさん
どうしたと
思います？
にぎぃ…
にぎぃ…

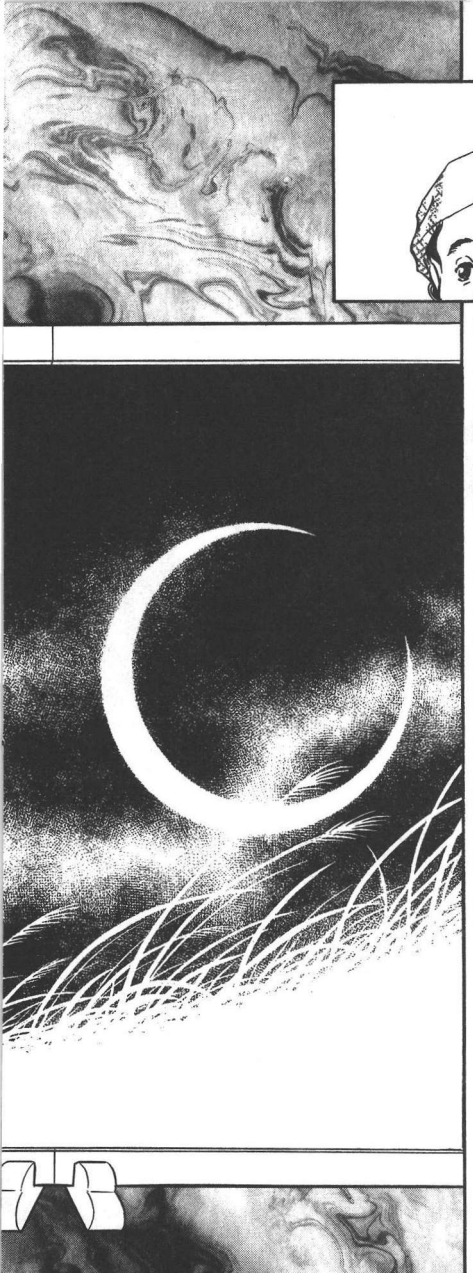

じゃあ
これで
買い戻します
から
――ですって！
ハッ
さすがに
私もあきれて
しまいました
だって
戦争前の20円と
今の20円が
何百倍違ってる
と思ってるんでしょう


結局
おりんさんは
お婆さまに
追い返されました
けれど
私たちだけだったら
本当に
困ってしまいます


お杉っ
塩まいとき！
はいっ
ふ
お婆さまは
ああして
しっかりしてらっしゃる
けれど
何ぶん
もうお年ですから…
大助兄さんの
生死も知れぬ
今となっては
慎吉兄さんだけが
たよりですからね
はやく病気を
治してください


あらあら
話があちこちへとんでしまいました
こんなでは小説家になりたいなんて無理ですわね
せっかくこうして兄さんに文章の鍛練につきあって頂いているのに
鶴代もがんばらなくては
ではまた近いうちにお便りします
トン
トン
トン


あら
お杉
どうしたの？
ほうら
昨日の…
〝秋月の家宝〟
とやらの
屏風ですよ
御隠居様
がね
このまま
蔵の中じゃ
隠してあるみたいで
しゃくだから
〝堂々と玄関へ
飾っておけ〟
ですってさ



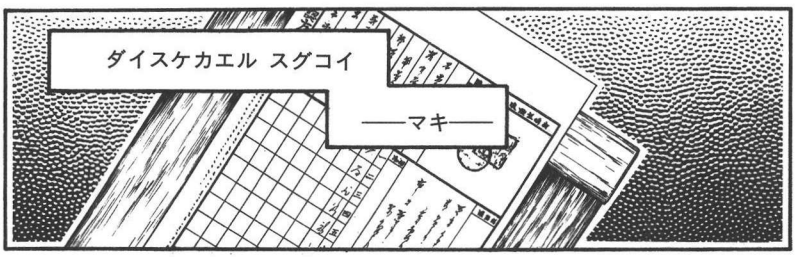
※蘆屋道満大内鑑の登場人物(?)。信田の森の狐が人間の姫に化けて惚れた男との間に子まで成すが…という奴。


まあ！
いやあねえ
瞳のない
葛の葉なんて

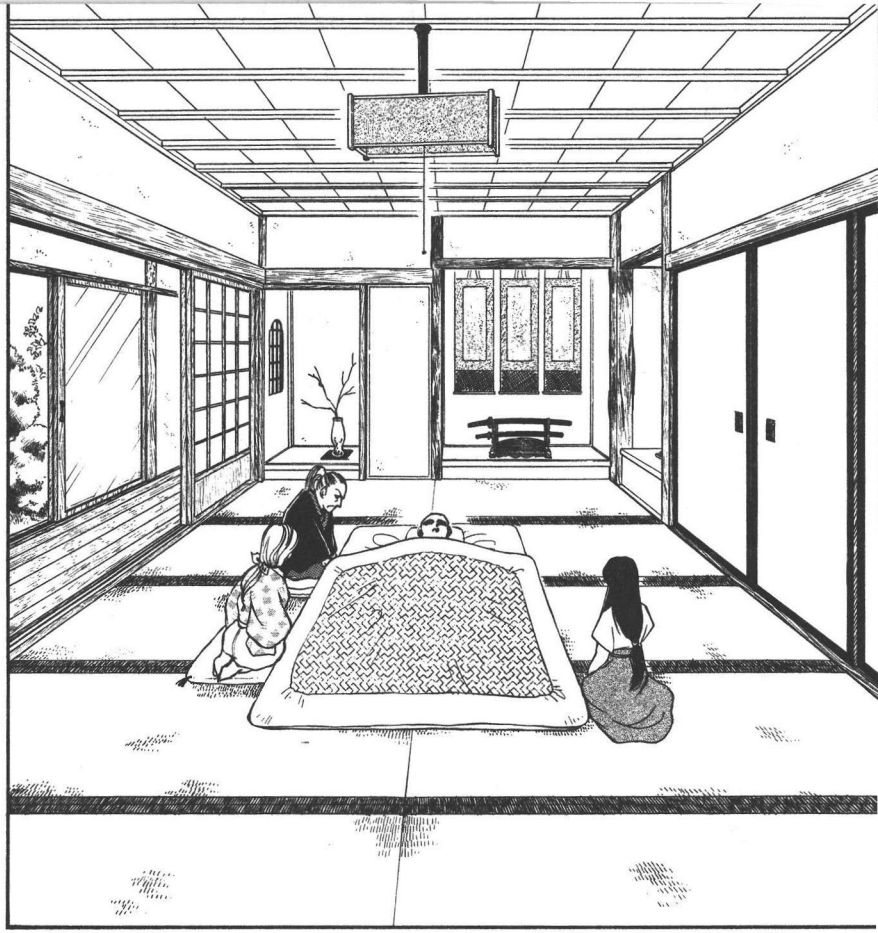

あとにして思えば
※吉凶の前兆
この屏風は
悪い辻占でした
…若旦那さまがっ
大助坊ちゃんが
お帰りに…！
義姉さま？


と言うのも
帰還してきた
大助兄さんの
両の目は――


本位田君は
戦傷を負うて
両眼を
うしなわれた
のです
それで
義眼をはめて
おるので
あります

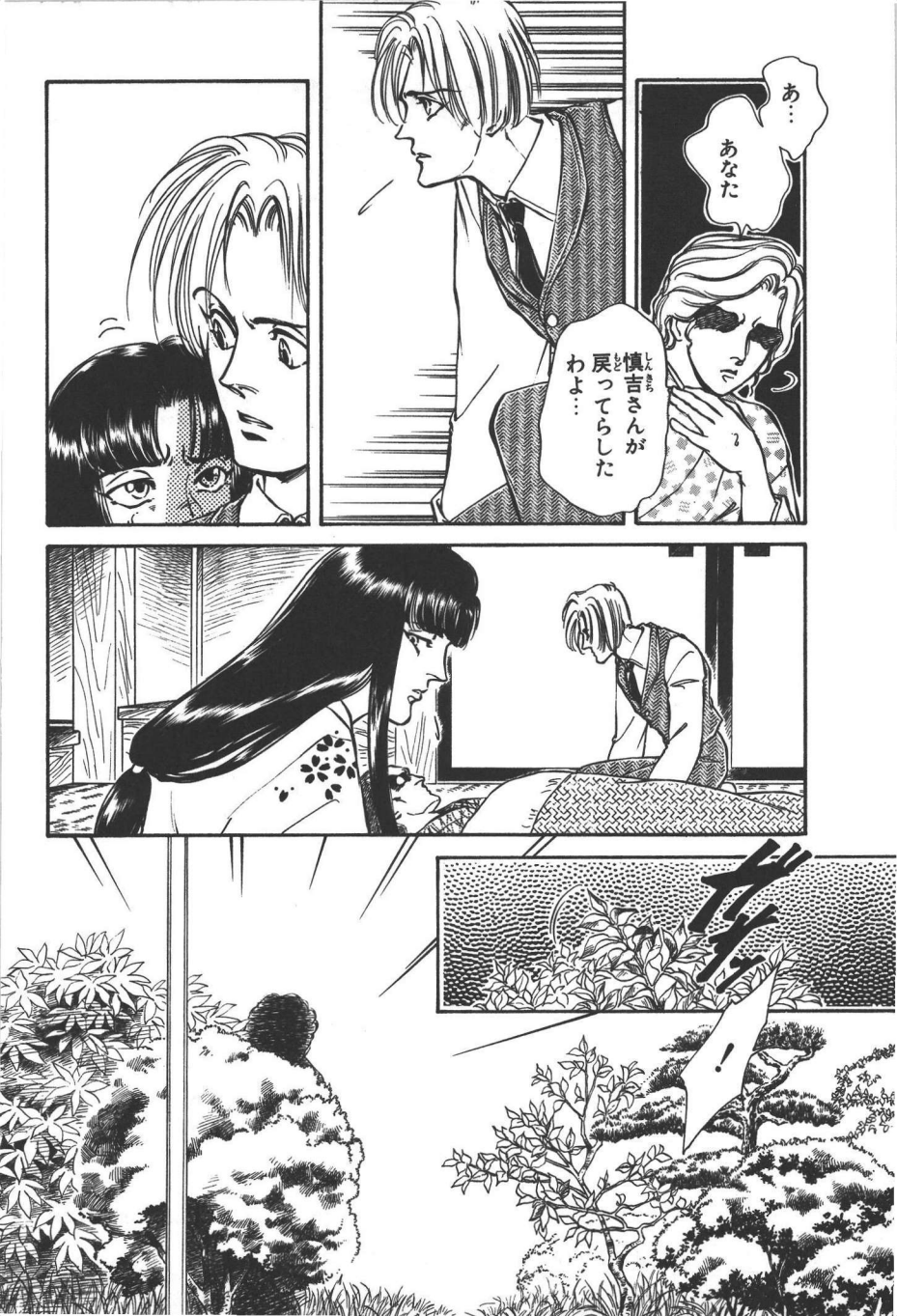

ダイスケカエル スグコイ
――マキ――


本位田
大助さまが
生還なされた
そうで
おめでたい
ことじゃあ
これで
本位田の家も
安泰じゃの




大助兄さん
よく
ご無事で
慎吉じゃぞえ
大助


大助（だいすけ）？
ひっ

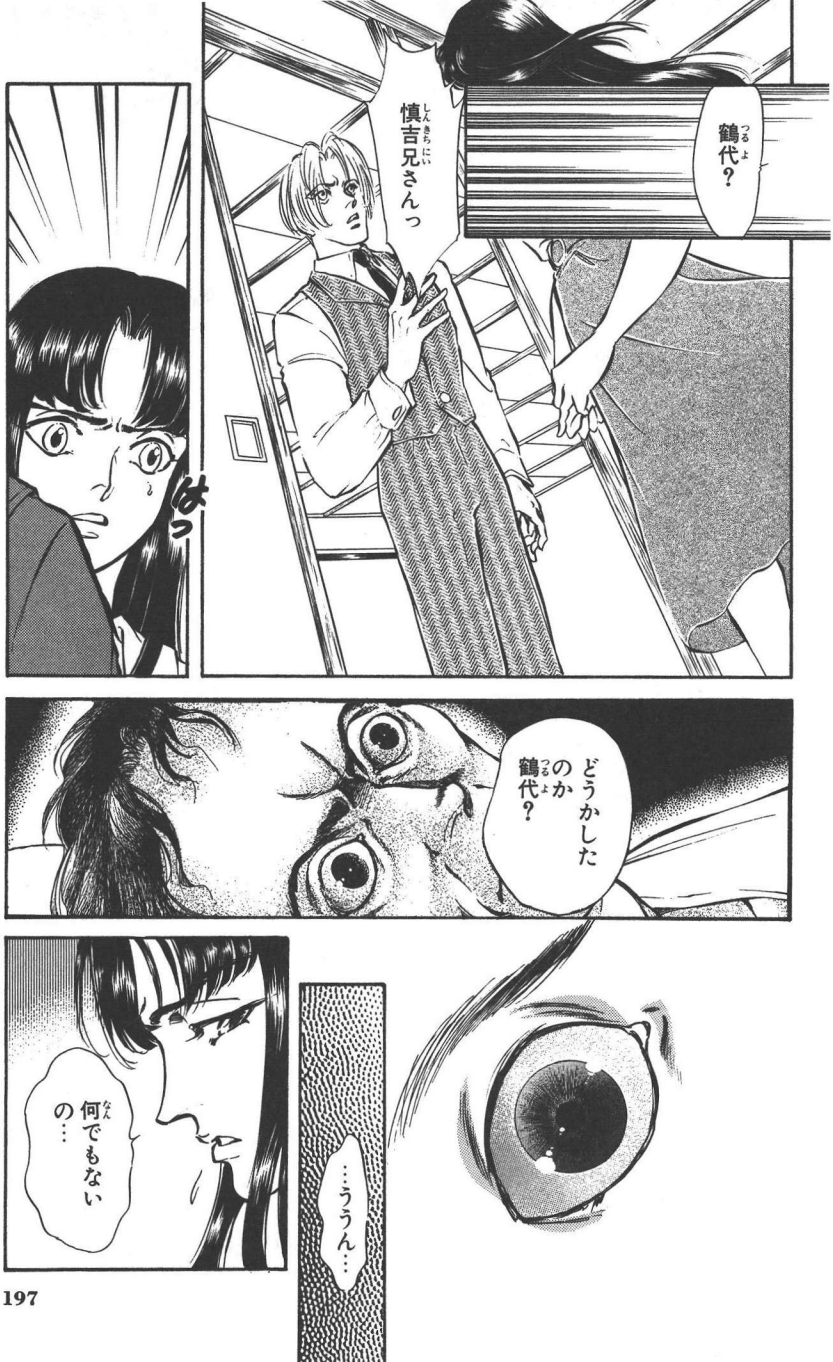

あ…
あなた
慎吉さんが
戻ってらした
わよ…
ギャ
!

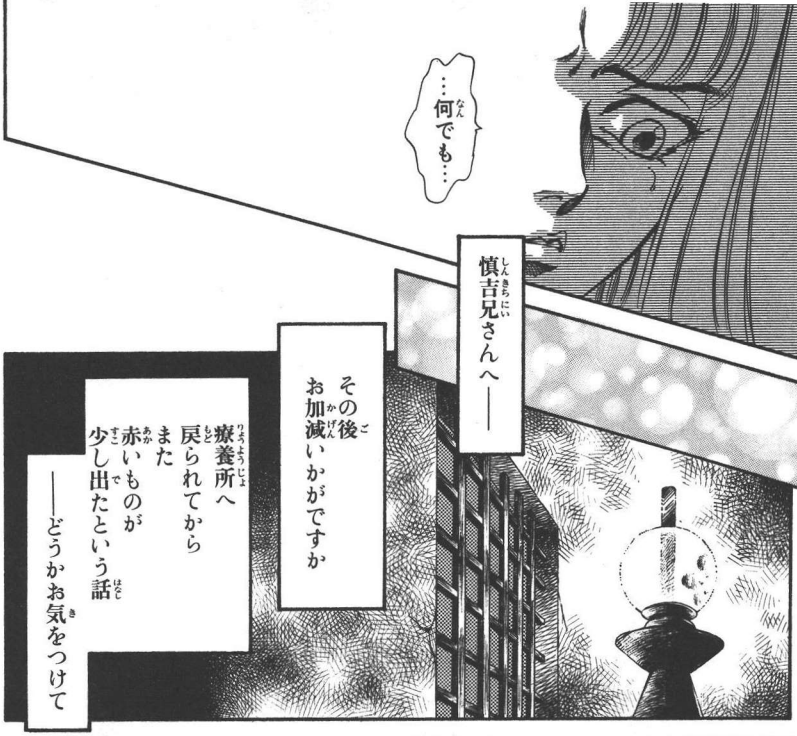

おりんさん！
あんたは
また
他家の庭へ
断わりもなく
……
そこの人は
うちの伍一と
同じ部隊に
いたはずです
からね
伍一は
どうしたか
聞かなく
っちゃあ
……
大助は
やっと戻ってきた
ばかりですよ
いずれ
日を改めて


…ぼくの
背嚢のなかに
手帳がある
伍一の
かたみじゃ
…ぼくらは
同じ部隊で
仲良う
やっとりました…
…まるで
ふたごのマスコット
じゃあゆうて
大事にもされ…


！
小学校の頃には
大助兄さんと
伍一さんは
ソックリ
だったよ
ふたりを
見わけるのには
瞳を見るしかない——
——瞳を——
…あ！


ﾘﾘｯ
なっ
ｽﾀ
ｽﾀ
ｽﾀ…
お杉っ
塩まいときっ
はいっ
ふたりを
見わけるのには——


鶴代？
慎吉兄さんっ
はっ
どうかしたのか鶴代？
…ううん…
何でもないの…


…何でも…
慎吉兄さんへ――
その後
お加減いかがですか
療養所へ
戻られてから
また
赤いものが
少し出たという話
――どうかお気をつけて


あの日から
家のなかの様子は
すっかり
変わってしまいました


戻ってからの
大助兄さんは
まるで
人がかわった
ようです
あんな
陽気だった人
が…

私はまだ
いちども
あの人が
笑うところを
見たことが
ありません

いいえ

ほとんど
口も利かないのです

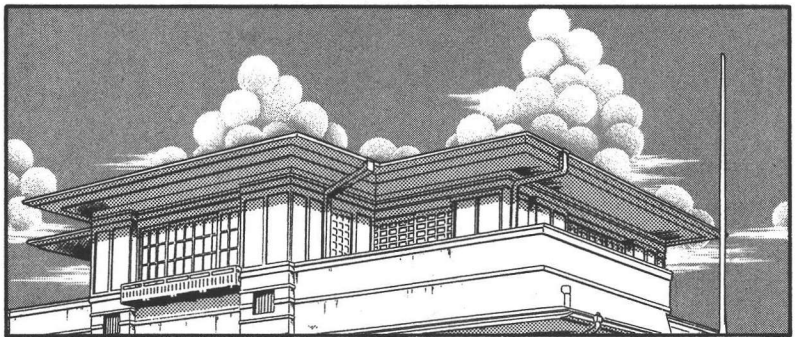
あの
ガラスの両眼を
しらじらと
見張ったまま

じっと
聞き耳をたてて
いるのです

——兄さん！


こんな事をいうと
きっとまた
しかられるでしょうけど
鶴代には
どうしても
あの人が
大助兄さんだとは
思えないのです
いいえ！
私だけでは
ありません
お義姉さまも——
…鶴代ちゃん
信田の森の狐が
葛の葉姫に
化けたのは
安倍保名
恋しさのあまり
だったけれど…
ねえ——


ここには
どんな瞳が
あったのかしらね
…あの人も…
ガラスの瞳が
入る前は
——もしや——
お義姉さま!?
——兄さん——
どうか
鶴代のこの
恐ろしい考えを
しかって下さい
郵便
どうか——




慎吉兄さんへ――
覚えてますとも
あの――〝かたしろ絵馬〟のこと
兄さんはやっぱり知恵者ですね

人間の指紋が
ひとりひとり
ちがうこと

そして
指紋は永久に
かわらないと
いうこと

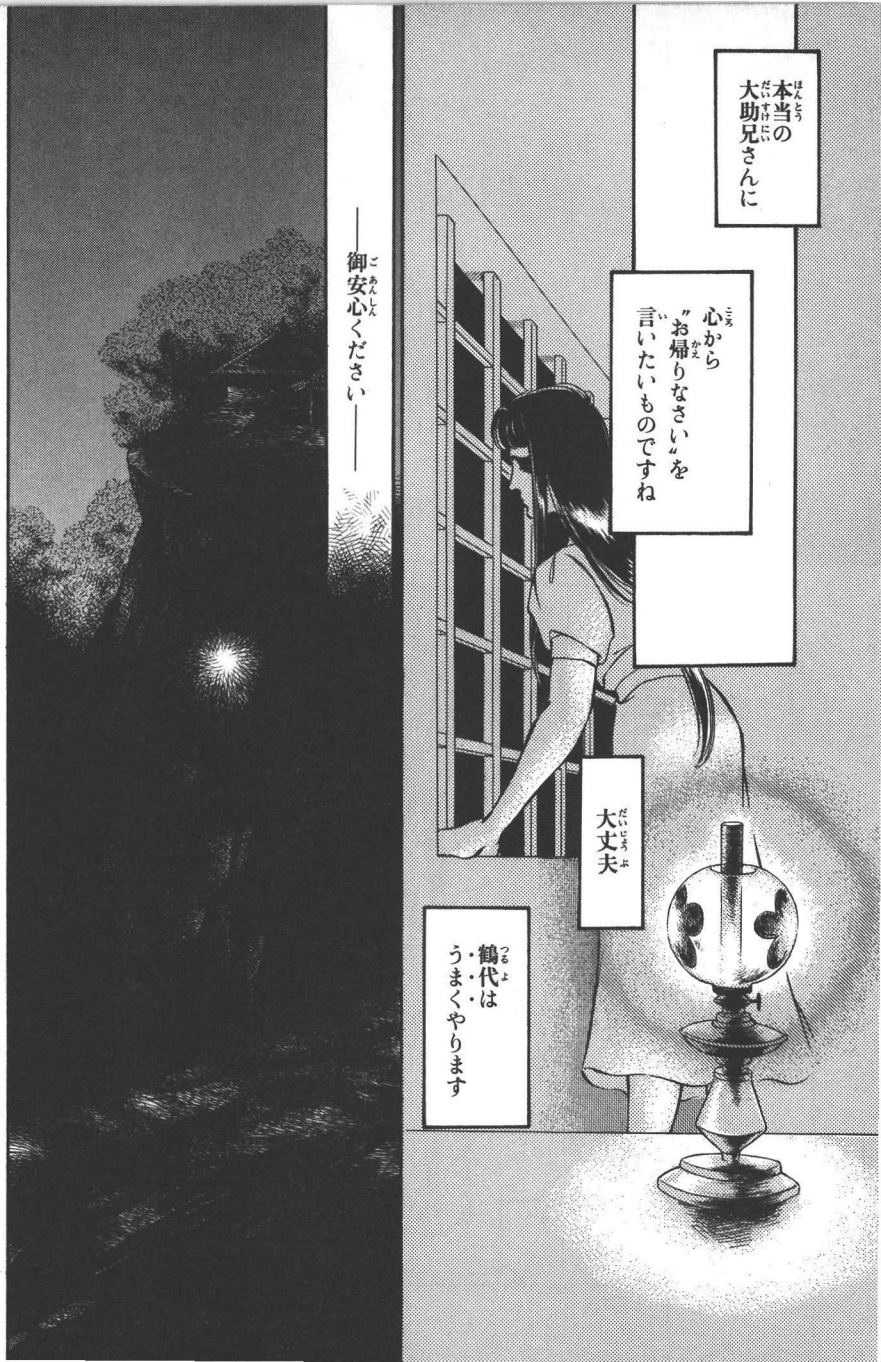
何かで
読んだことが
あります

今夜
こっそり
お杉にたのんで

御崎様の絵馬堂から
大助兄さんの絵馬を
取ってきてもらいます

わたしが行ければ
良いのですけれど
この心臓では
あの坂はとても

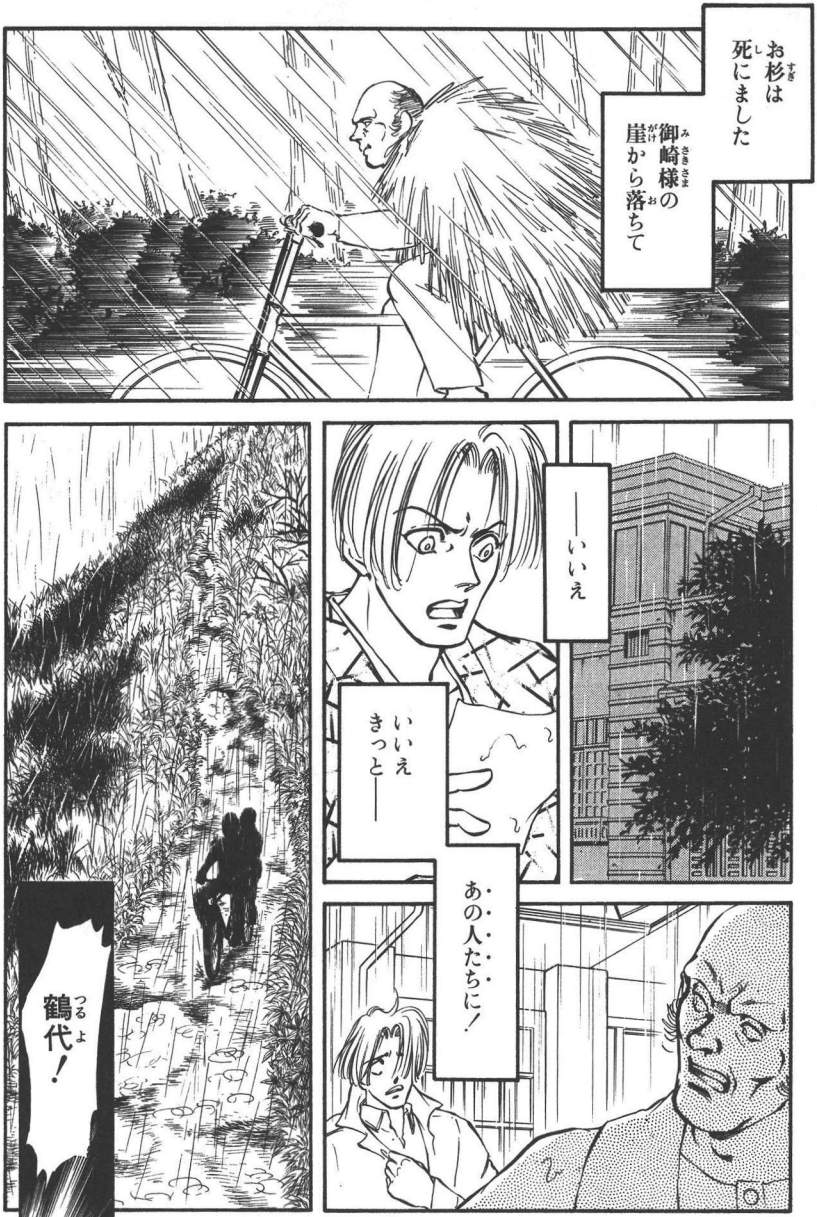
――こんなことは
はやく
ハッキリさせて


本当の大助兄さんに
心から〝お帰りなさい〟を言いたいものですね
大丈夫
鶴代はうまくやります
――御安心ください――




いけないっ
鶴代ちゃん！
そんなに走ったら…
ハァ…
ハァ…
ハァ…
ハァ…
おばあ…
さまァ
おばあさ…


——兄さん
助けて！

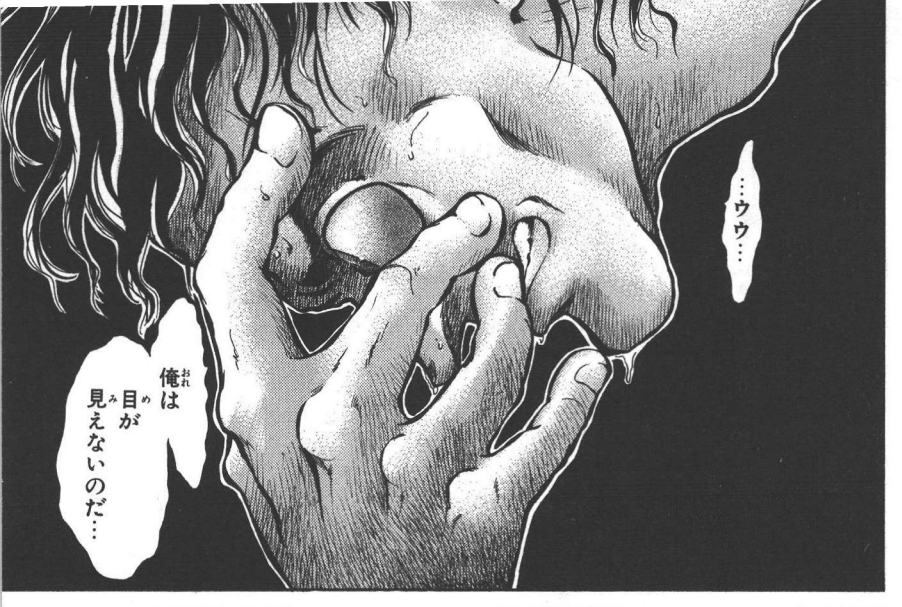

お杉は
死にました
御崎様の
崖から落ちて
——いいえ
いいえ
きっと——
あの人たちに！
鶴代！

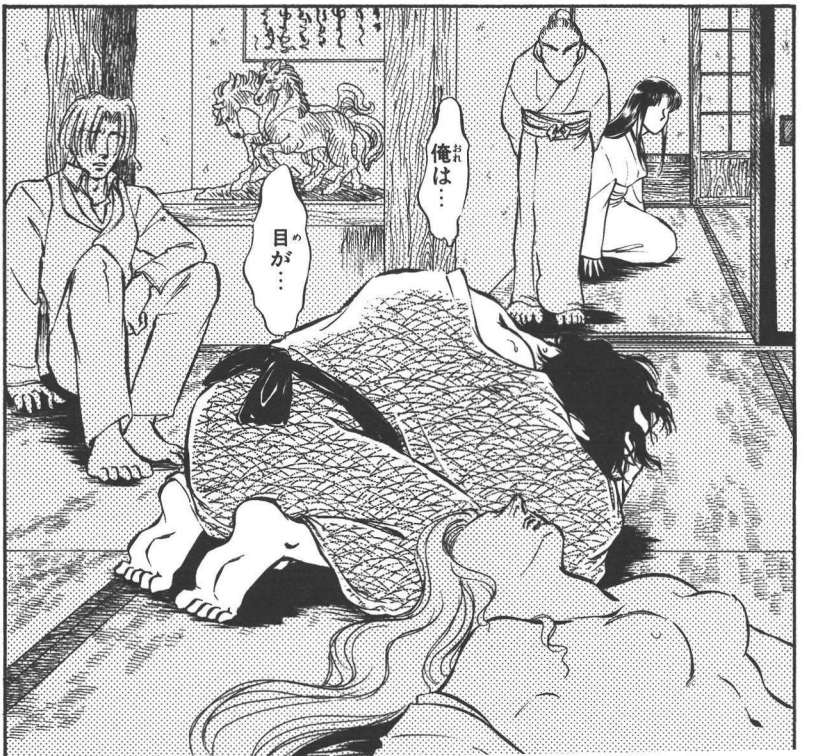

だいじょうぶか！
鶴代!?
鶴代…
——おばあさま？

ウ！
ウウ！
ア！


…な…
やめてください！
大助兄さん！
いくら何でもひどすぎるっ…


ばん
ばん!
げん
ウ!
ウゲ
ア!

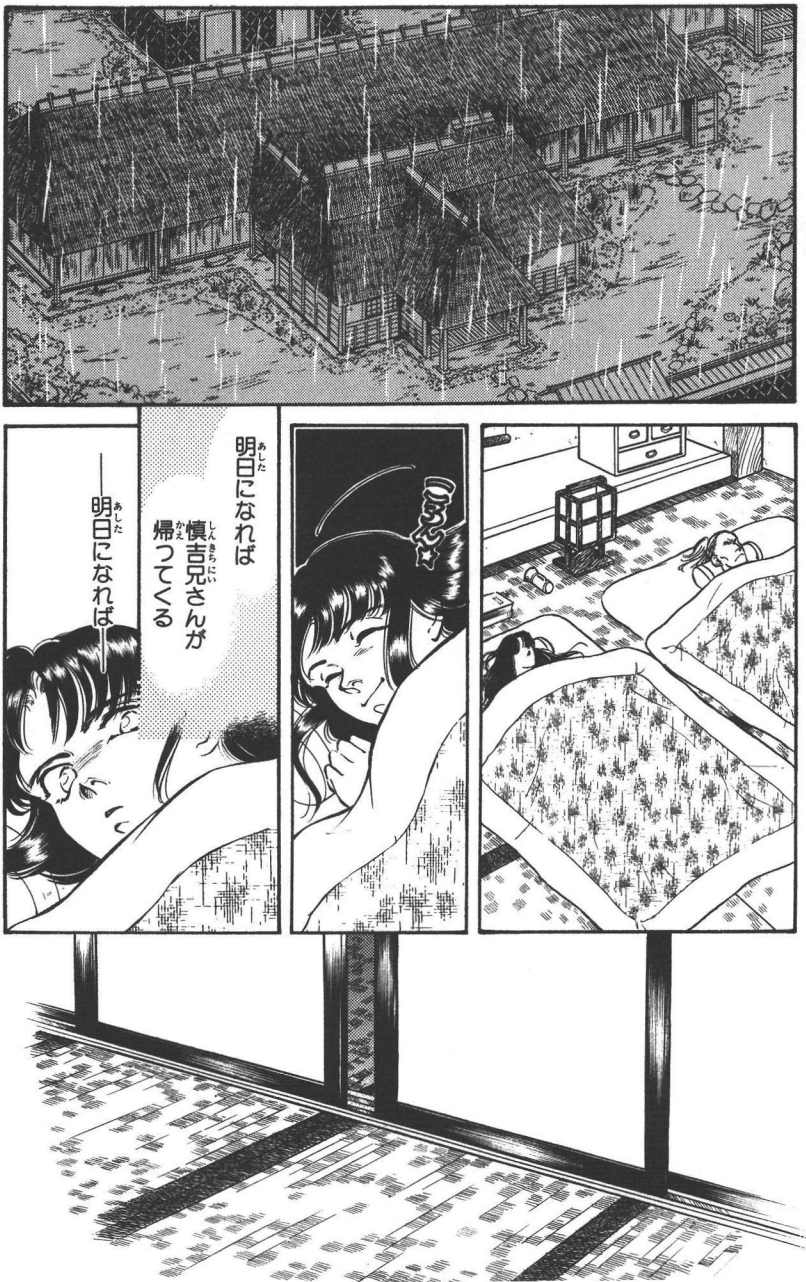

…ウウ…
俺は
目が
見えないのだ…

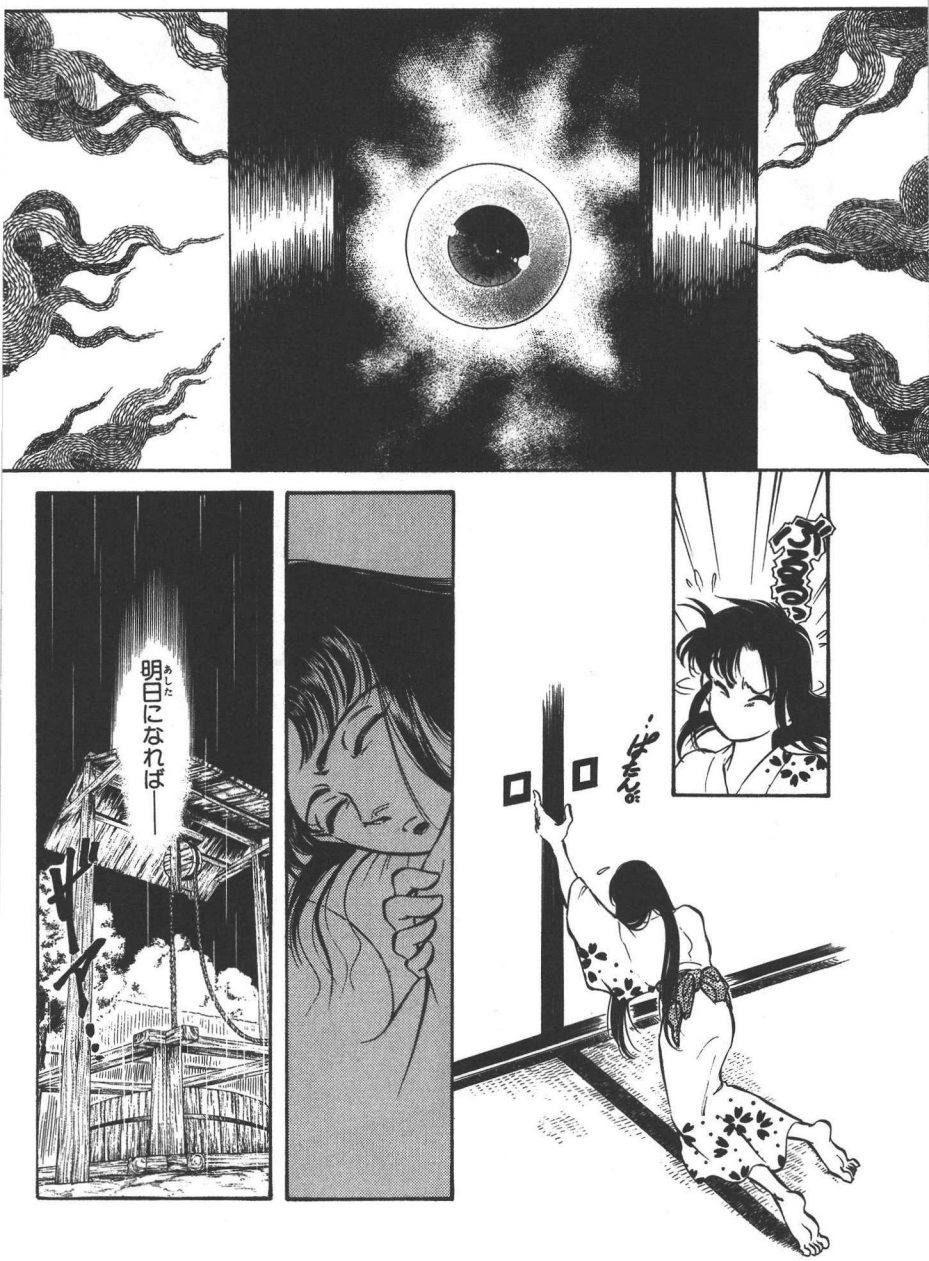

俺は…
目が…

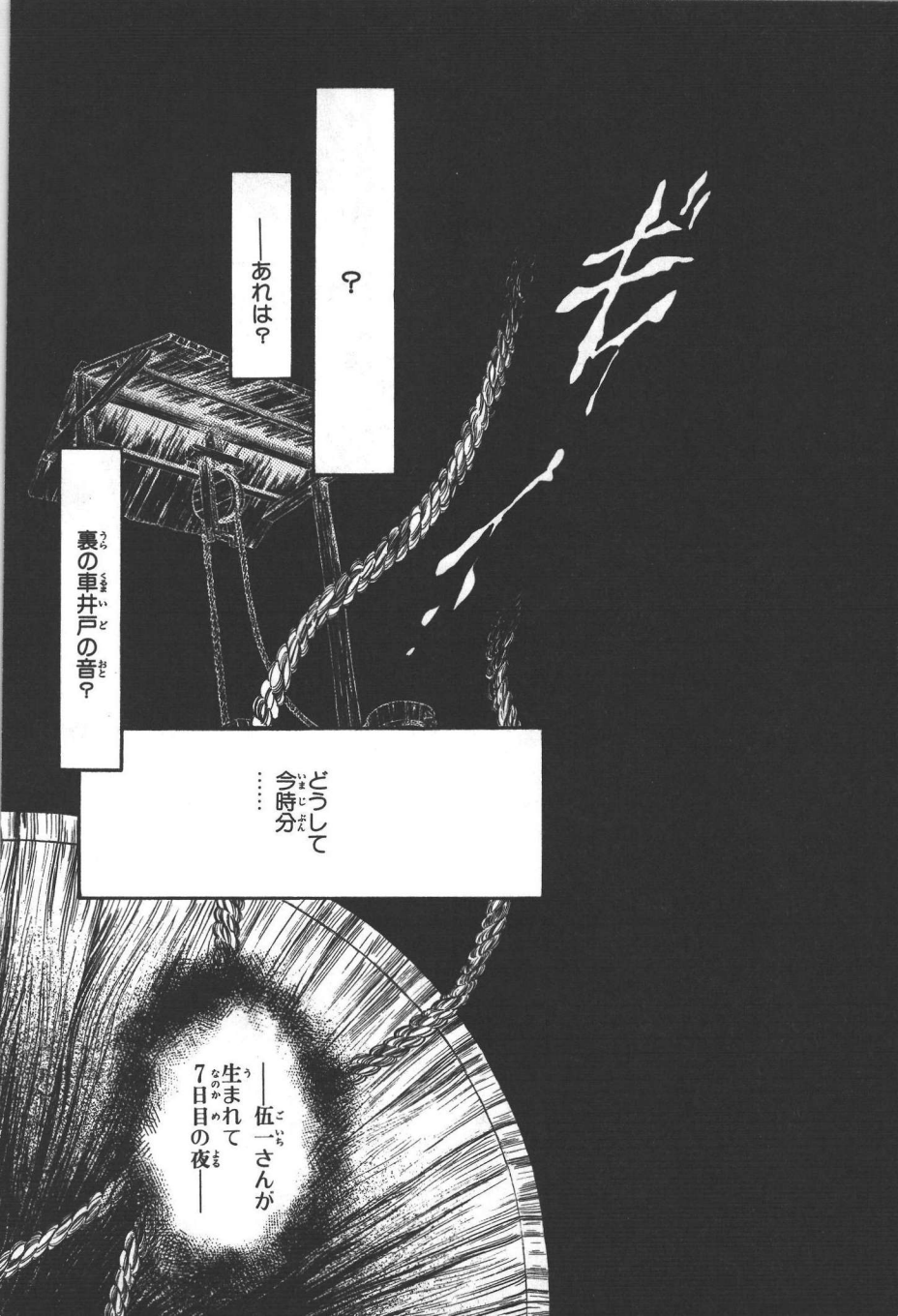

医者が薬を
射ってくれた
よくねむってるよ
お杉には
気の毒をした
できるだけの
ことをしよう
…お杉は
どうして
死んだのかしら
…崖から
足を
すべらせたんだ
自分を責めるのは
およし


本当に？
…あの人が
本物の
大助兄さんじゃ
ないと知れたら
困る人たちが
いるわ
…大助兄さんは
目が見えない
おりんさんが
いるわ!!
おりんさんに
教えたのよ！
お杉のことを
今朝だって
こっそり
会ってたわ!!
大助兄さんが
どうやって
お前の手紙を
読むんだい？

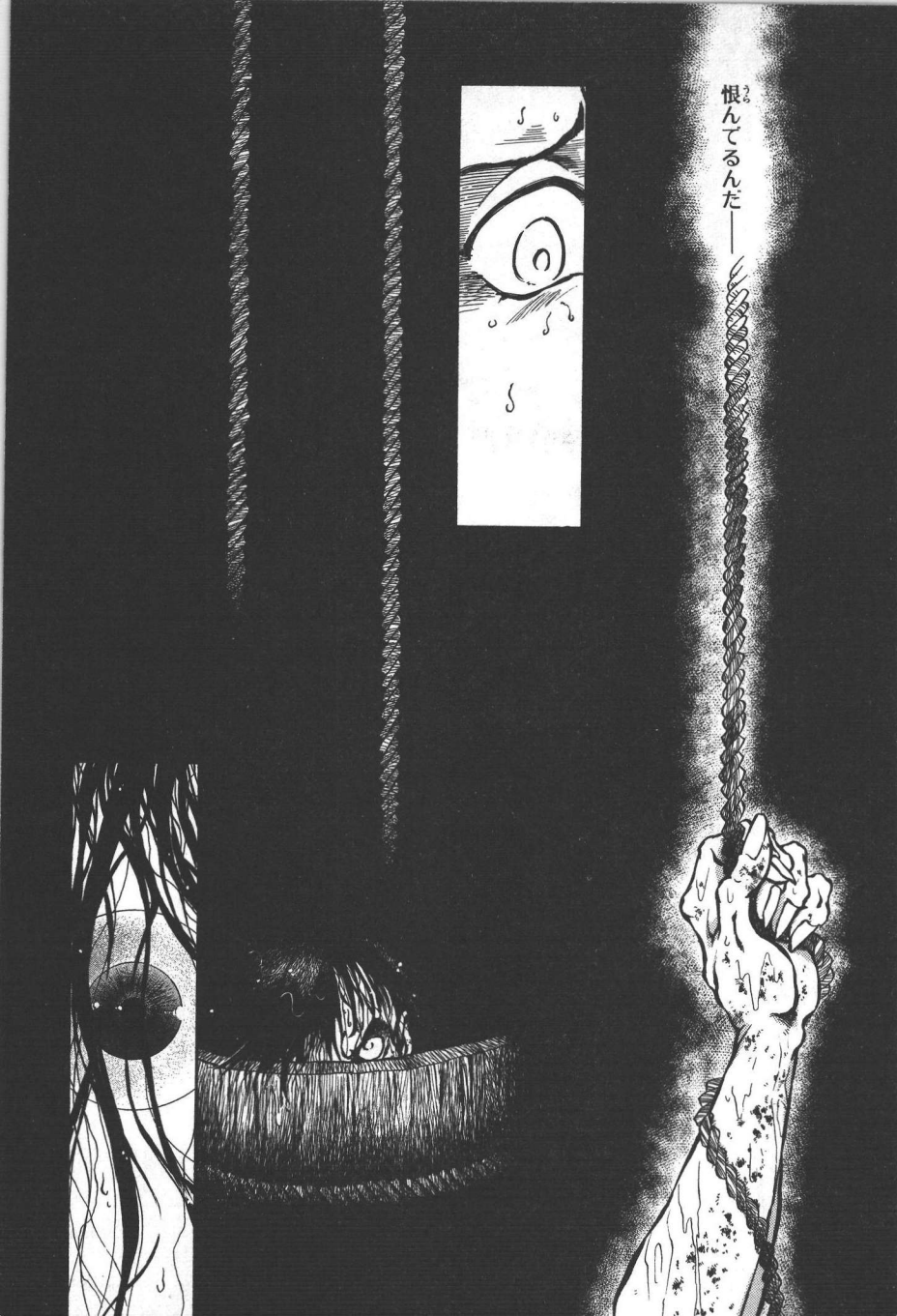

鶴代
空想で
ものを言っちゃ
いけないよ
でもっ
ふうっ
何とか
所長さんに
お願いして
しばらく
家へ帰れるように
してみよう
本当に!?
ああ
だから
くよくよするのは
およし……


明日になれば
慎吉兄さんが
帰ってくる
——明日になれば


ドクン
ばたん
明日になれば——


？
——あれは？
裏の車井戸の音？
どうして
今時分
……
——伍一さんが
生まれて
7日目の夜——


善太郎さんは
不自由な身体を
ひきずって
庭の車井戸に
身を投げた
お柳さんも
同じ車井戸へ——
一年後
だから
秋月の姉弟は
本位田家を
恨んでる


恨んでるんだ――




…あ…
おばあ…
さま…？
…おば…
あ…


…鶴代(つるよ)…


ガヤ
ガヤ
ひでえことを
しやがる
被害者は


本位田大助
ならびに
その妻 梨枝
凶器は
座敷の床の間に
飾ってあった
貞宗の短刀です
犯人は
昨夜の雨に乗じて
気づかれずに侵入し
まず梨枝を
メッタ刺しに
したのち
身動きのとれない
大助を
刺し殺し
車井戸に投げ込んだ
ようです

関係者のアリバイは？

祖母・槙ならびに孫の鶴代は就寝中

証人はありませんが年寄りや子供にゃムリでしょう

次男 慎吉は隣村の療養所にいたことが確認されています

遠いのか？

自転車をすっとばしても往復5時間はかかるでしょうねえ

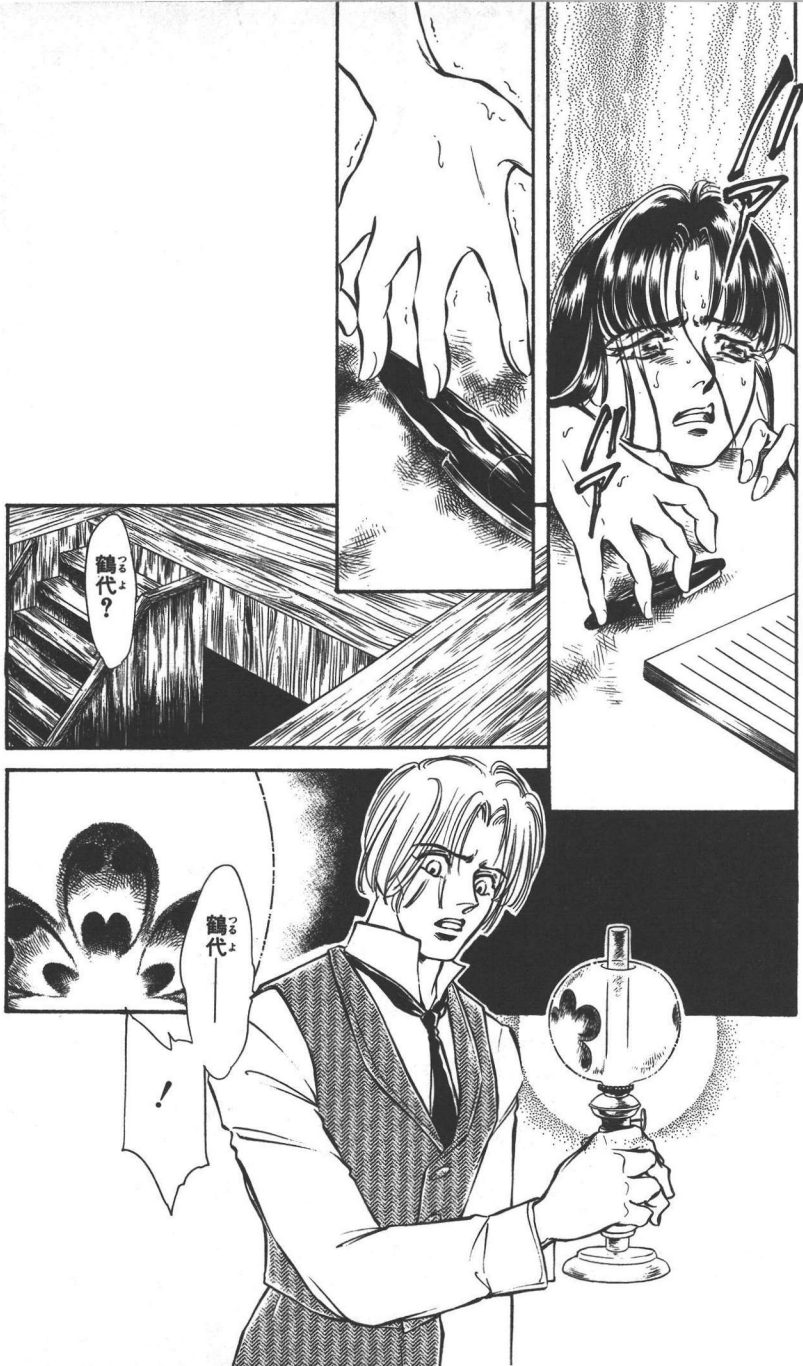
結核持ちにゃあムリでしょう

第一――


療養所に
確認したところ
2時間おきに
巡回が
あるとかで
ぬけ出すヒマは
ありゃせんね
下男は？
鹿蔵とかいう
…動機がねえ
もうちっと
しめあげては
みますがね
…それにしても
この家は災難ですよ
このショックで
孫の鶴代が——


鶴代
コトリ…


御崎様の絵馬堂に
そのまま
残ってたそうだよ
…じゃあ
お杉は…
…事故だったんだよ
安心おし


鶴代？
鶴代――
！


悪魔のDream
…ああ
それなら
覚えていますよ
たしか
迷宮入りした
事件ですよね
……

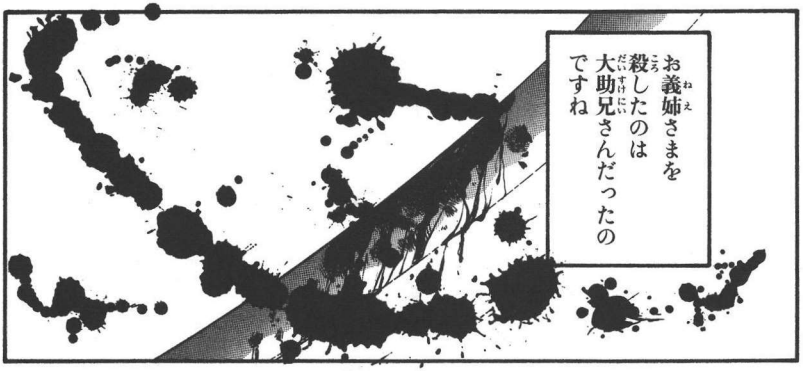

じゃあ
金田一さんは解決なさっていたのですか
いいえ
僕がこの事件を知った時にはもう謎は解き明かされていたんです
本位田鶴代という明敏な頭脳の持ち主によって—
…今でもはっきり覚えてますよ
事件から一月ちかくたった頃でしたか
僕が現場を訪れたのは——


金田一耕助？
あなたが――？
コイツ！
！
療養所の裏山で
見つけました


あるんじゃないかと
思って
探しましたので…
これは？
僕の妹からの
最後の手紙です
慎吉兄さんへ――


私は
なんと愚かな娘だったのでしょう
…！
ありもしない殺人におびえ
真実の兄さんを他人と疑い
…で？
…祖母がふせっています
おそらくこの冬はこせないでしょう
そのせいで大助兄さんをいっそう不幸と孤独におとしいれてしまったのです
その揚句にあんな恐ろしいことが——


…わかりました…
――あ！
お兄さまの形見なのでしょう？
……
はい
――私にはいまあの夜の情景がまざまざと浮かびます


お義姉さまを
殺したのは
大助兄さんだったの
ですね


おそらく
大助兄さんは
おりんさんに
お義姉さまと
慎吉兄さんが
道ならぬ関係に
あるとでも
ふきこまれたのでしょう


何も
信じられなく
なっていた
大助兄さんは
それを
うのみに
してしまった


そして——
嫉妬に狂った
大助兄さんは
あの夜——


お義姉さまを
手にかけ
鹿蔵を
脅かすかどうかして
療養所まで
連れていかせたの
ですね
慎吉兄さんが
家へ来る時間は
なかったかも
しれませんけれど
大助兄さんの方が
でむいていれば
——
そして
鹿蔵の自転車に
乗せられて
明け方ごろ
家へ戻って
きたのでしょう
——死体となって——

——慎吉兄さん——
どうか——
ああ
慎吉兄さん
この悪い妹を
許して下さい

追記・
本位田慎吉より
金田一耕助さまへ

思えば
秋月姉弟の復讐は
成功したのでしょう

いまや
本位田家に
たったひとり残された
人間も
この世から
消えようと
しているのですから

けれどもう
そんなことは
どうでも良い



車井戸はなぜ軋る○終わり

本陣殺人事件の頃

横溝ワールドの中で、最もその様式美が凝縮して開花した作品…「本陣殺人事件」には、そんな印象があります。
降りしきった雪に形作られた密室、惨殺された花嫁、三本指の男の徘徊。
なんというか、本格ミステリーを目指した故に、いっそう小道具立てや御伽草子趣味が際だっている作品。
横溝作品でベストを募れば、必ず上位にランキングされる名作。

それは間違いのないところなのですが。
ただの金田一ミーハーの私にとっては、まだ若くて初々しい金田一探偵の所作振る舞いが、いちいち心に残っている、そんな作品でもあるのでした。

そして今回同録の「車井戸はなぜ軋る」、中編ながら世界観の美しさといい、人物造形のたくみさといい、大好きな作品です。
お楽しみいただけるとうれしいのですが。

02年初夏　JET



《初出》
●本陣殺人事件●「ミステリーDX」1992年9月号掲載
●車井戸はなぜ軋る●「ミステリーDX」1995年6月号・8月号掲載
●あとがき●描きおろし

あすかコミックスDX
金田一耕助ベスト・セレクション 2
本陣殺人事件

初版発行……2002年6月1日

著者……JET　原作／横溝正史

発行者……井上伸一郎

発行所……株式会社角川書店
〒102-8177　東京都千代田区富士見2-13-3
振替＝00130-9-195208
電話＝編集部03-3238-8563　営業部03-3238-8530

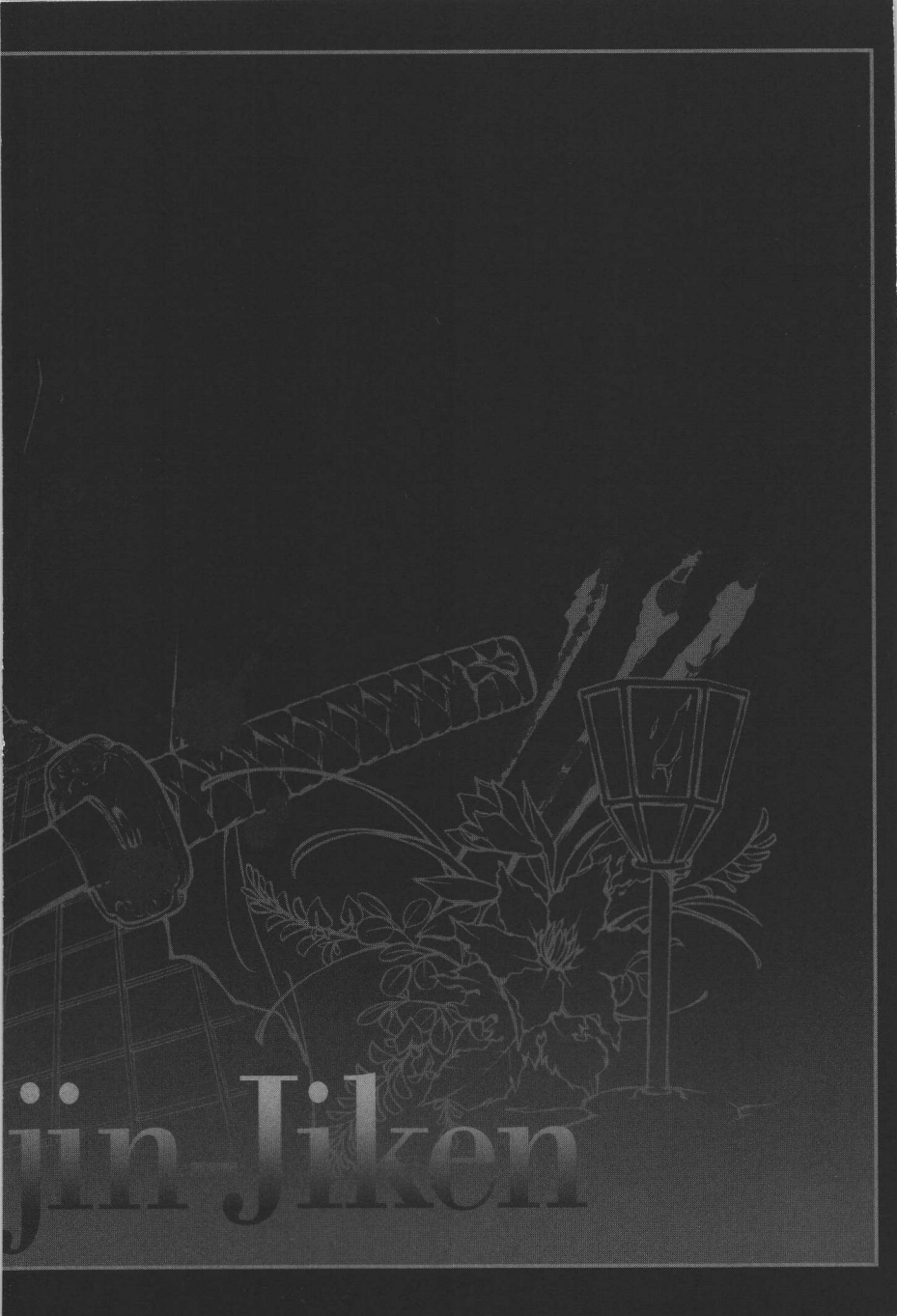
装丁……谷　健児

印刷……旭印刷株式会社

製本……株式会社コオトブックライン

ISBN4-04-853509-9 C0979

© JET 2002
© Takako YOKOMIZO 2002
© Ryōichi YOKOMIZO 2002
© Yoshiko TAKAMATSU 2002
© Rumi NOMOTO 2002　Printed in Japan
落丁・乱丁本はご面倒でも小社営業部受注センター読者係宛にお送りください。
送料は小社負担でお取り替えいたします。
この物語はフィクションであり、実在の人物、団体名とは関係がございません。


jin Jiken

9784048535090

ISBN4-04-853509-9

C0979 ¥640E

角川書店／定価：本体640円（税別）

1920979006409

雅な琴の音に彩られた、名家の婚
礼初夜に起こった凄惨な密室殺
人に、名探偵・金田一耕助が挑む！
他「車井戸はなぜ軋る」収録。



jin-Jiken